



InterSafe GatewayConnection サービス紹介資料

2026年5月

セールス&マーケティング
営業部

アルプスシステムインテグレーション株式会社
© Alps System Integration Co., Ltd. All rights reserved.



社名	アルプス システム インテグレーション株式会社 (略称:ALSI) (ALPS SYSTEM INTEGRATION CO., LTD)
本社所在地	東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL : 03-5499-8181 FAX : 03-3726-7050
設立	1990年4月2日
資本金	2億50万円
売上高	173億55百万円 (2025年3月期実績)
社員数	578名 (ALSIグループ合計 : 946名) (2026年3月時点)
代表者	金子 央
事業所	東京、古川、いわき、札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡
事業領域	■ソリューション事業 ■セキュリティ事業 ■エンベデッドソリューション事業 (ファームウェアソリューション、AI・IoTソリューション)
ALSIグループ	ネットスター株式会社／アル卑斯系统集成（大連）有限公司
アルプスアルパイングループ	アルプスアルパイン株式会社／アルパイン株式会社／ 株式会社アルプスビジネスクリエーション／ アルプス・トラベル・サービス株式会社／アルプスファイナンスサービス株式会社



近年の脅威傾向

加速するサイバー攻撃：活発な探索活動と増加するフィッシング等の攻撃

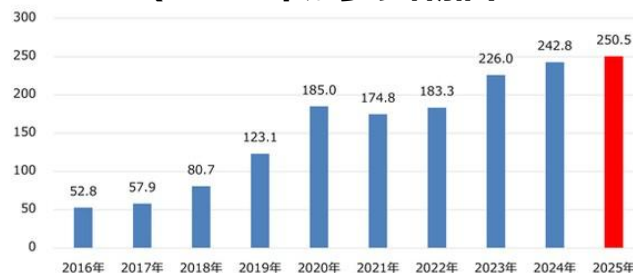
2025年にダークネット観測網で観測されたサイバー攻撃関連通信は、約7,010億パケット

1 IPアドレス当たり

約250万パケット

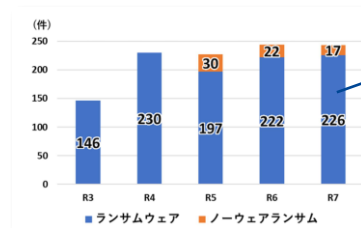
インターネットを飛び交う探索活動が高い水準で行われている

(2020年からの増加率：+35.4%)



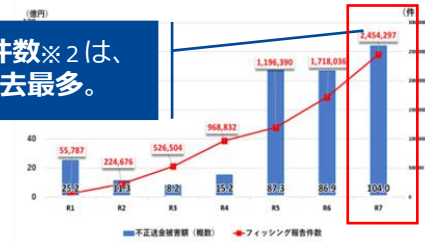
※出典：情報通信研究機構 NICTER 観測レポート 2025

ランサムウェアやフィッシング等のサイバー攻撃が増加



警察庁の発表※1によると、25年におけるランサムウェア攻撃が226件と引き続き高い水準。

25年の国内フィッシング報告件数※2は、前年と比較して約42.8%増と過去最多。



ALSIでは、自社だけでなく、警察庁やフィッシング対策協議会などとも連携を行い、フィッシングサイトのような脅威サイト情報を迅速に収集しています。

情報セキュリティ 10大脅威 2026

順位	組織
1位	ランサム攻撃による被害
2位	サプライチェーンや委託先を狙った攻撃
3位	AIの利用をめぐるサイバーリスク
4位	システムの脆弱性を悪用した攻撃
5位	機密情報等を狙った標的型攻撃
6位	地政学的リスクに起因するサイバー攻撃
7位	内部不正による情報漏えい等
8位	リモートワーク等の環境や仕組みを狙った攻撃
9位	DDoS攻撃（分散型サービス妨害攻撃）
10位	ビジネスメール詐欺

・Webサイト・メールからの感染

Webサイトの脆弱性等を悪用し、Webサイトの改ざんや攻撃者が用意した悪意あるサイトを閲覧させることや、メールの添付ファイル、本文中のリンクを開かせることでランサムウェアに感染するリスクがある。
また、一度感染すると委託先や関連会社などサプライチェーンにより被害が拡大する恐れがある。

・組織管理外のAIサービス利用による情報漏えい

従業員が、組織で許可されていない生成AIサービスを業務用PCから個人アカウントを使って利用し、機密情報や社外秘資料を入力することで、情報漏えいに繋がる恐れがある。

・内部からの情報漏えい

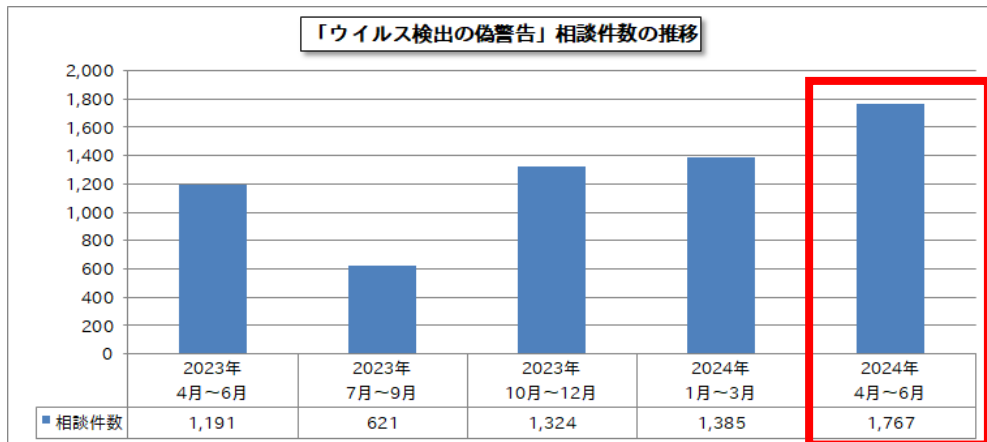
シャドーITといわれる、クラウドサービスを活用した社内の機密情報を外部に流出させてしまう事例もある。
また、テレワークなど、場所を問わず、社内端末を外部に持ち出す機会が増え、社用携帯や社用PCなどのWebアクセスを管理する必要が出てきている。

対策として、悪意のあるWebサイトやURLへのクリックを安易にしない。もし誤ってクリックしてしまったとしても自動的にブロックされ閲覧ができないようにするために、フィルタリング設定を行い未然に防ぐことが大切です。

サポート詐欺

サポート詐欺とは、Web閲覧中に突如ウイルスに感染したと思わせる画面を表示し不安にさせ、最終的に金銭のだまし取りや情報の取得を試みようと
する手法です。IPAの調査によると、**2023年後半から相談件数が増加、2024年4月～の3カ月で1700件を超える状況であり今後も注意が必要です。**

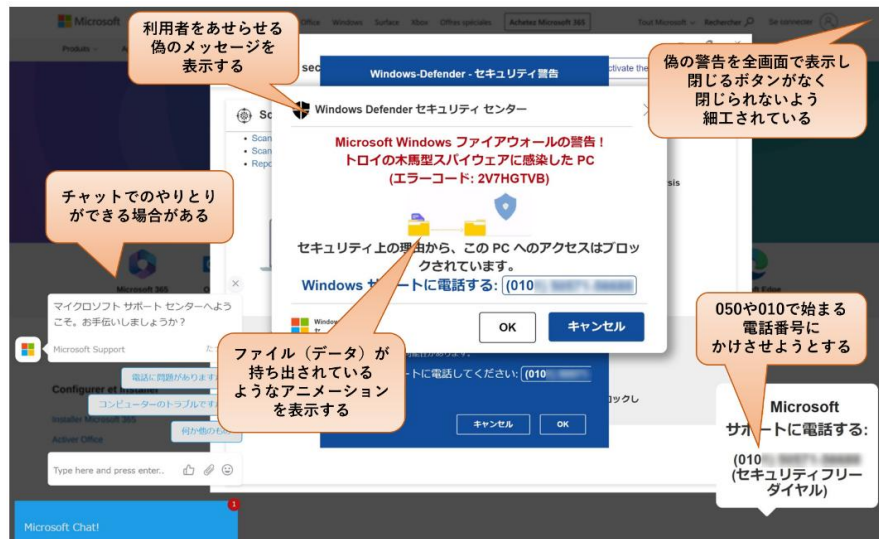
「ウイルス検出の偽警告」相談件数の推移



被害をうけた組織(※一部)	概要
24年03月 某商工会	業務用PCに遠隔操作ソフトがインストールされ、犯人により某商工会預金口座から3回にわたって計1,000万円を送金された。
24年03月 某自治体施設	市内の某施設を利用した約1万5千人の個人情報が入り込んだ恐れ。また、従業員が約32万円を支払ってしまった。
24年11月 某大手薬局	運営する公式通販サイトに携わる従業員が、業務用PCを通じたサポート詐欺による不正アクセスを受け、約3万人分の個人情報が入り込んだ可能性があることを発表。
25年03月 某製造業	業務用PCにおいてサポート詐欺サイトへ誘導され、遠隔操作ソフトのインストールにより不正アクセスを受け、顧客情報が入り込んだ可能性を発表。
25年11月 某製造業	子会社の業務PCに複数の遠隔操作ソフトをインストール・実行させられる。遠隔操作による不正送金がされ、2億500万円を損失。

サポート詐欺

サポート詐欺とは、Web閲覧中に突如ウイルスに感染したと思わせる画面を表示し不安にさせ、最終的に金銭のだまし取りや情報の取得を試みようとする手法です。IPAの調査によると、2023年後半から相談件数が増加、2024年4月～の3カ月で1700件を超える状況であり今後も注意が必要です。



サポート詐欺の流れ

フィルタリングであれば、
ここで表示を**ブロック!**

- ①ユーザーがWeb閲覧中に、偽の警告画面が全画面に表示
- ②そのまま画面に表示されているサポートセンターの電話番号に連絡
- ③偽のサポート担当者が電話越しで、サポートのためと装い、ユーザーに**遠隔操作ソフトをインストール**させる
- ④遠隔操作ソフトを使い、偽のサポート担当者がユーザーに**端末がマルウェア感染していると説明**→この時点で**不正ログイン**
- ⑤ユーザーは、マルウェア感染後の対応費やサポート料金を求められ、指示通りにプリペイドカードなど購入し、**金銭をだまし取られる**。

サポート詐欺はリテラシーが低いとだまされやすくなります。フィルタリングで関連するサイトのアクセスをブロックするなどの対策が有効です。

InterSafe GatewayConnectionでは、サポート詐欺に関連するURLのアクセスを抑止することが可能です。

短縮URLを利用することによるリスクとは

QRコードから不正サイトへ誘導されてしまう事例が相次いでいます

チラシやメールで配布されたQRコードから企業が想定していない画面に遷移し、クレジットカードの入力をさせる悪質な広告が表示される可能性があることが報告されています。

これは、QRコード作成などの短縮URL管理者が、悪意があればサイトの遷移先をいつでも変更することができることから発生しています。

■ チラシ例



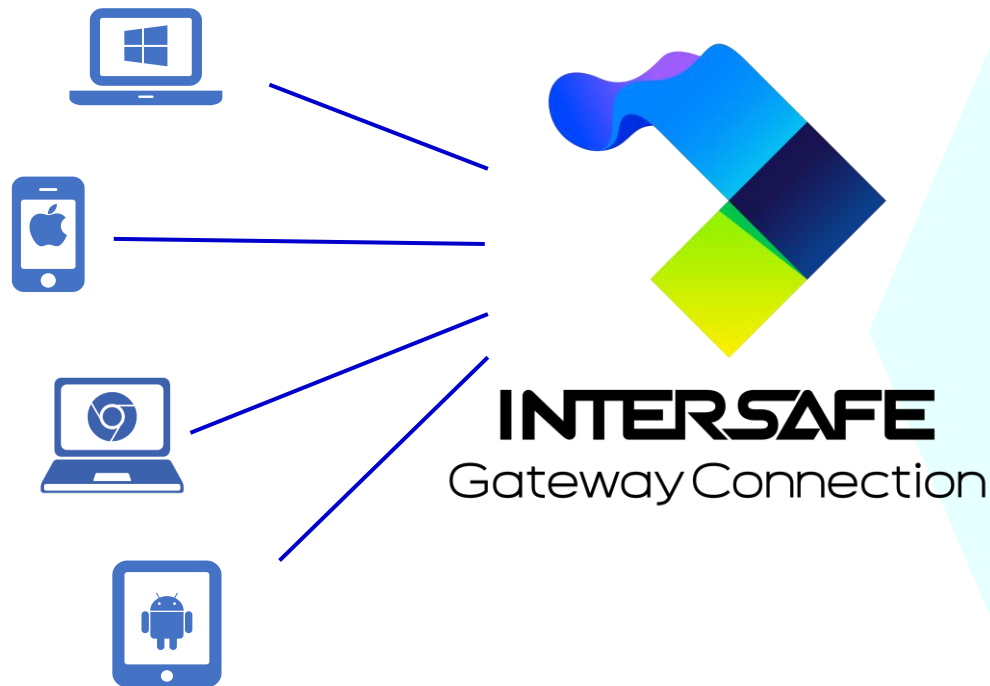
■ 予防方法

- ・ 短縮URLをなるべく利用しない
- ・ 利用したい場合、信頼できる短縮URLサイトのみ利用させるなどして**アクセス先を管理**

InterSafe GatewayConnectionで短縮URLの脅威に対しても、アクセスコントロールをすることで対策が可能です。

概要

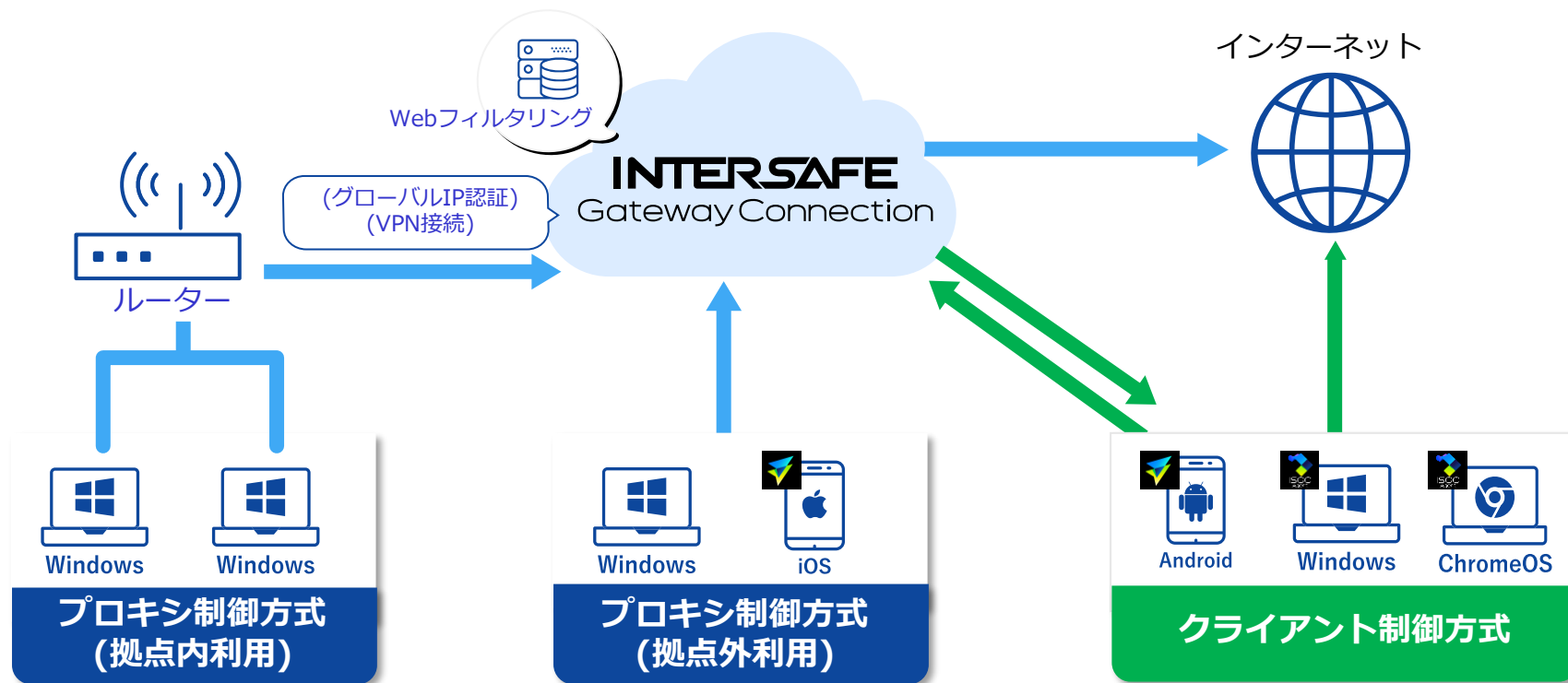
マルチOSのWebアクセスをコントロールする
クラウド型次世代Webフィルタリングサービス



Orchestration
統合管理

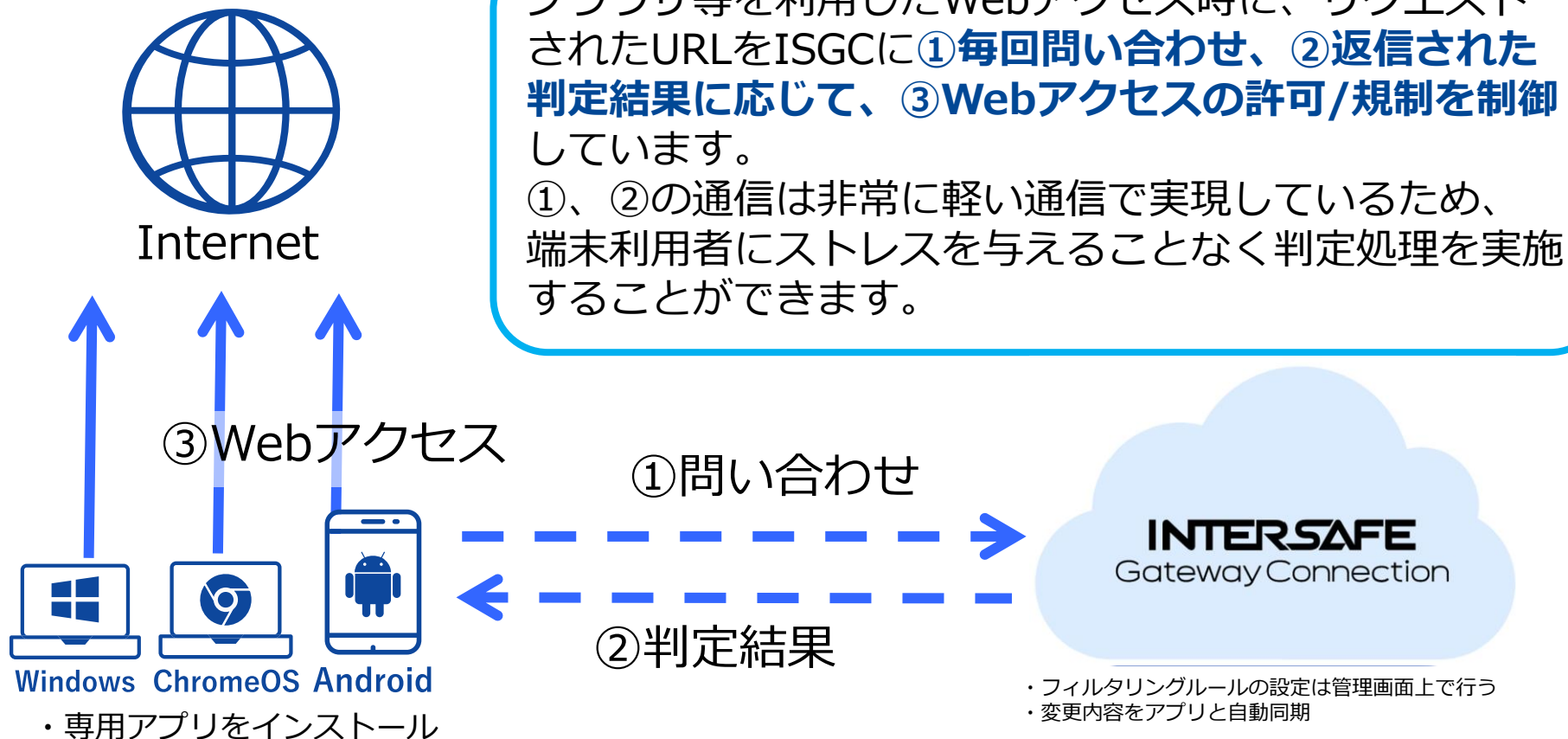
Prevention
防衛

Detection
検知



■ 制御方式は2通り

「プロキシ制御方式(拠点内利用、拠点外利用)」 「クライアント制御方式」 に対応



一般ライセンス、assistライセンス

	Windows	iOS	Chromebook	Android
プロキシ制御方式	○※1	○※2、3	—	—
クライアント制御方式	○※3	—	○※4	○※3

教育機関向けライセンス (assistライセンス / GIGAスクールライセンスを含む)

	Windows	iOS	Chromebook	Android
プロキシ制御方式	—	○※2、3	—	—
クライアント制御方式	○※3	—	○※4	—

※1 ブラウザのプロキシ設定が必要です。

※2 MDMを利用した専用アプリおよび設定の配信が必要です。また端末を「監視モード」に設定する必要があります。

※3 専用アプリのインストールが必要です。(iOS : ISGC assist iOS、AndroidOS : ISGC assist Android、Windows OS : ISGC Agent)

※4 Google管理コンソール等を利用したアドオンおよび設定の配信が必要です。

9割のIT管理者が認めた次世代Webフィルタリング

お客様の声

操作が簡単で
使いやすい

ログ検索や
URL登録がしやすい

問い合わせに迅速に
回答してもらえる

Webアクセスの
タイムラグがなく
快適に使える

顧客満足度
93%

総合満足度

フィルタリングデータベース精度・価格・サポート対応においても
約**9割**の満足度！

満足度
93%

フィルタリング
データベース精度

満足度
93%

価格

満足度
88%

サポート



「第15回ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2021」 支援業務系ASP・SaaS部門で総合グランプリ受賞！

本アワードは、IoT・AI・クラウドサービスが社会の情報基盤としてさらに発展・確立することを目的として、日本国内で優秀かつ有益なIoT・AI・クラウドサービスを表彰し、IoT・AI・クラウド事業者並びにユーザー企業の事業拡大を支援するものです。InterSafe GatewayConnectionは、「支援業務系ASP・SaaS部門」において、最も優秀なサービスであるとの評価を得て、「総合グランプリ」を受賞しました。



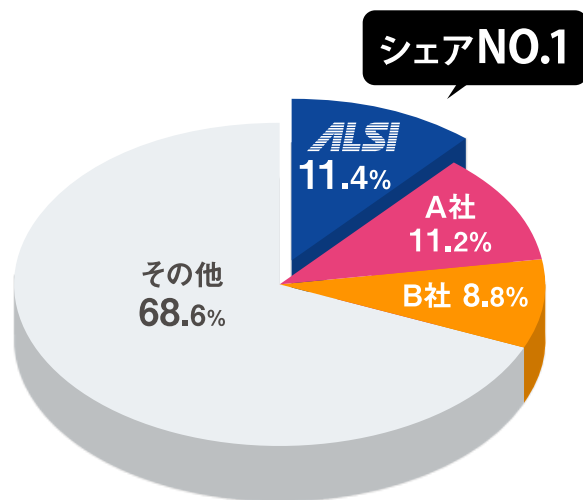
「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」に認定

「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」とは一般社団法人日本クラウド産業協会(ASPIC)がASP・SaaS サービスのうち、安全・信頼性に係る情報を適切に開示し、かつ一定の要件を満たすものを認定することにより、ユーザによるASP・SaaS サービスの比較・評価・選択を容易にするるとともに、認定を受けたASP・SaaS サービスの普及を図り、もって情報通信システムの利用を促進することを目的として制定されたものです。

0258-2111

シェア **No.1**^{※1} の実績！

国内SaaS型ネットワークセキュリティソフトウェア市場 ※2
ベンダー別 売上額／シェア (2024年)



顧客評価で6つの**No.1**を獲得！



ウェブフィルタリングソフトに関する調査※3

※1 各種調査機関のデータを基にした弊社調べ

※2 出典：IDC Japan, 2025年「国内情報セキュリティ製品市場シェア、2024 年：セキュリティプラットフォームの伸長」（JPJ52159425）

※3 調査会社：株式会社BCN/調査期間：2021年9月17日～2021年9月24日

調査対象：主要4メーカーのWebフィルタリングソフトを導入・利用し、社内情報システムの利用に関して情報収集・導入決定をする立場である人/調査人数：400名(各メーカー100名)/調査手法：インターネット調査

「ITreview Grid Award 2026 Springで最高位の「Leader」受賞

InterSafe GatewayConnectionは、「ITreview Grid Award 2026 Spring」Webフィルタリング部門において、顧客満足度と市場認知度の高い製品に贈られる「Leader」を受賞いたしました。前回の受賞に続き、16期連続の受賞となります。また併せて、「中堅企業部門」、「中小企業部門」においても「Leader」を受賞いたしました。こちらは14期連続の受賞となります。

ITreview Grid Awardは、BtoB向けIT製品/SaaSのレビュープラットフォーム「ITreview（ITレビュー）」に投稿されたレビューをもとに、四半期に一度、ユーザーに支持された製品を表彰するものです。表彰製品は、顧客満足度と市場での認知度を掛け合わせた四象限の満足度マップ「ITreview Grid」に基づき選出されます。

アワード詳細

https://www.itreview.jp/award/2026_spring.html



▶ お客様のお声

**ITreview**

InterSafe GatewayConnectionの良いポイント

★★★★★

ICT担当でなくても設定が使い易いようにできていると思います。サイト全体やページごとでも指定できるので、たいへん重宝しています。個人的には、IPアドレス指定で規制できるのがうれしいのと、子どもたちのグループも自由に設定できるのが助かります。



企業名 雲雀丘学園小学校 **業種** 小学校・中学校・高校 **職種** その他専門職 **従業員規模** 100-300人未満

**ITreview**

InterSafe GatewayConnectionの良いポイント

★★★★★

この製品の良い点は深い知識が無くても見やすいUIである点と複数拠点でのネットワーク利用の管理がしやすい点です。近年のサイバー攻撃に対して不安なことも多々あるかと思いますがオプションなどを利用すれば導入のハードルは下がると思います



業種 その他サービス **職種** 営業・販売・サービス職 **従業員規模** 100-300人未満

基本機能

▶マーケットシェアNo.1^{※1}のWebフィルタリング

Webフィルタリングに必要・十分な機能を標準機能で提供

業界最大級！

Webフィルタリング

150 カテゴリ



基本機能

HTTPSデコード	書き込み規制	例外URL
スケジュール設定	ヘッダ編集機能 ^{※2}	ログダウンロード
グループ管理	検索キーワード規制	書き込みキーワード規制

※1：出典 IDC Japan, 2023年「国内情報セキュリティ製品市場シェア、2022年：セキュリティプラットフォームの進展」（PJ49213223）

※2：Agent Chromeでは利用できません。

▶ マーケットシェアNo.1 ※の国産Webフィルタリング



設定ポリシーに基づき
Webアクセスを管理

アクセス制御の基本パターン



※各種調査機関のデータをベースにした当社調べ

 **150** カテゴリ

時世に即したカテゴリ区分

児童ポルノ

ライブ動画

マルウェア

ストレージサービス

DBD攻撃

Webメール

著作権や商標権の
侵害行為

AI



※ 任意に抽出したWebアクセスログ4日間分（29,738,171件）に対してカテゴリ分類を実施した結果（2021年9月ネットスター社調べ）

国内最高水準のURLデータベース

カテゴリ数 **150**、登録数 **106億**件※以上、圧倒的なフィルタリング精度

●大手携帯キャリアが採用する高精度URLデータベース



- ・国内最大級のURLリサーチセンターで
40名以上の専任リサーチャーが目視確認
- ・1日3回以上更新、**リアルタイムデータベース配信**
- ・検索サービスにも採用 **YAHOO! JAPAN きっず**

複数の専門機関と連携、脅威サイトを迅速に収集

警察庁 インターネットホットラインセンター PhishTank

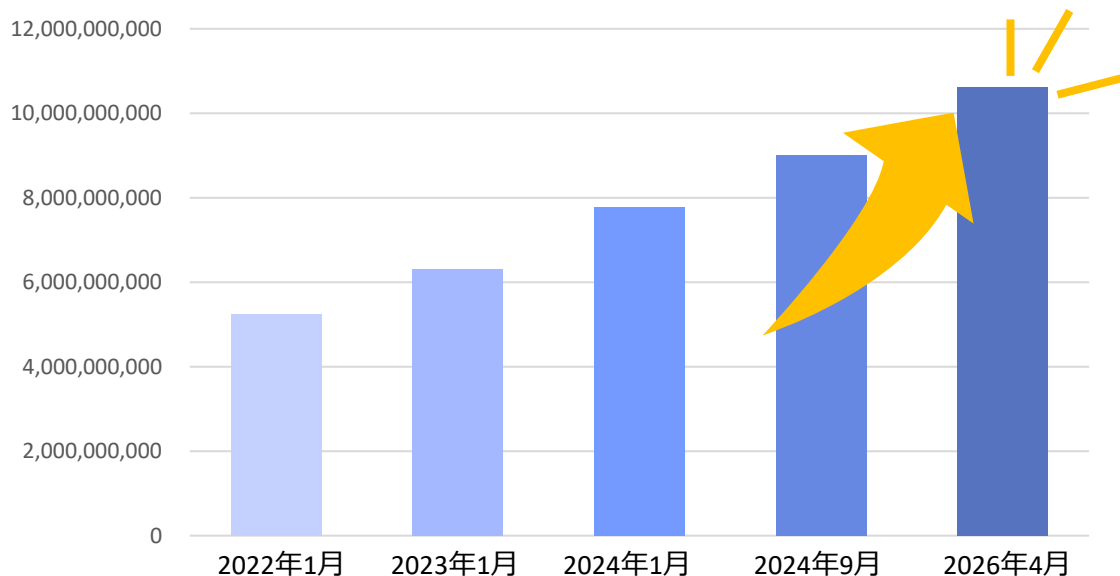
一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構

JRCERTコーディネーションセンター(フィッシング対策協議会) 日本レコード協会 等

国内最高水準のURLデータベース

登録数 **106億**件※以上

マルウェアやフィッシングなどのセキュリティ脅威サイト情報中心に収集を強化！
セキュリティ対策強化に向けて、URLデータベース登録件数をさらに増加させます！



国内最高水準を誇る 高精度データベース

- ✓ 参照の多いメジャーサイトを
中心に収集
- ✓ 高品質な目視判定
- ✓ 国内各種機関と連携した
不正サイトを提供

分類
99%以上



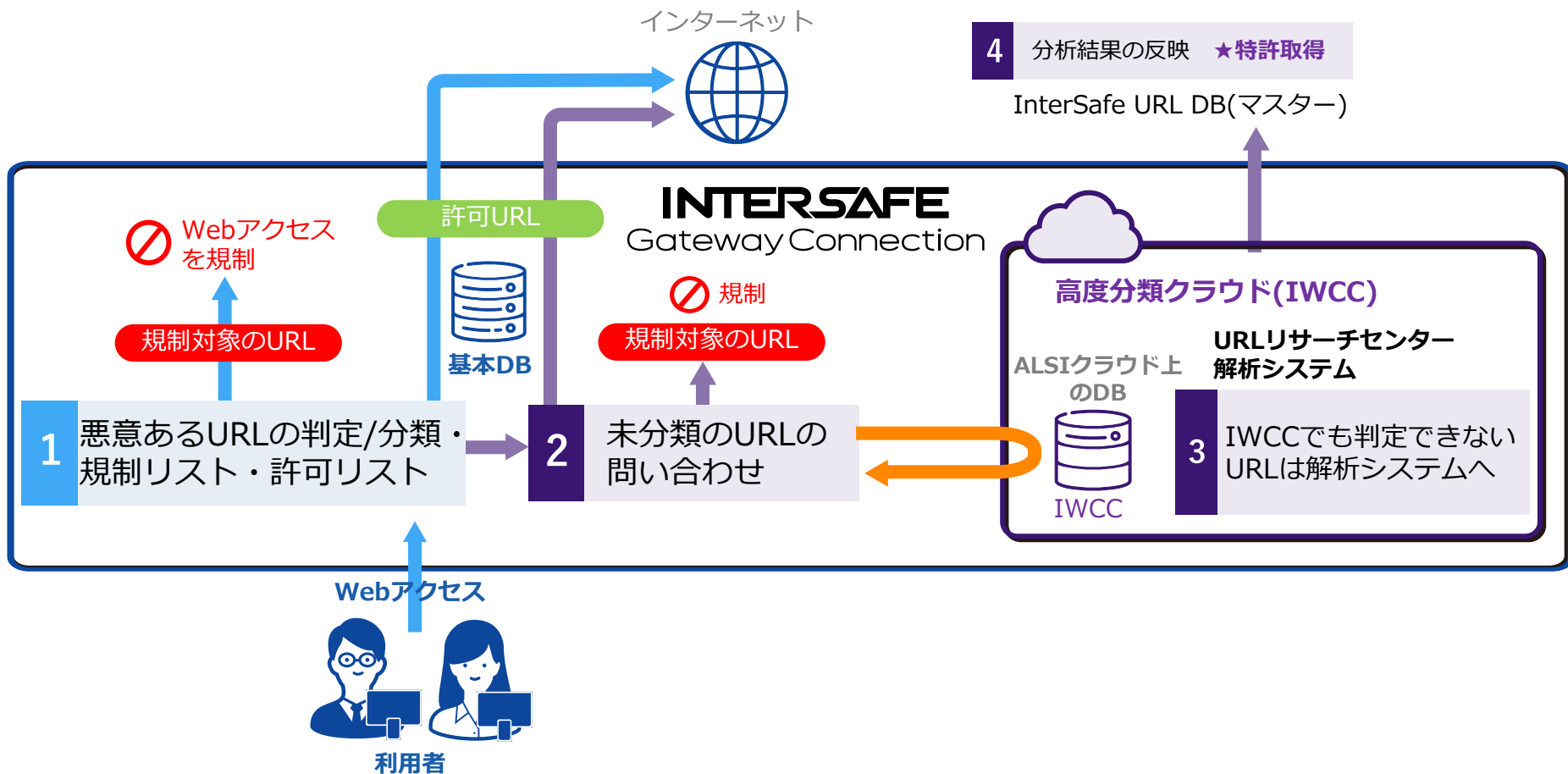
未分類のURLに対するWebアクセス管理 高度分類クラウド (IWCC※)

※ IWCC: Intelligent Web Classifier Cloud

- ✓ 一時的にオープンする
マルウェアサイトを提供
- ✓ アクセスが微少な
ニッチなサイトや
海外サイトを多数提供
- ✓ URL解析システムと連動し
アップデート強化

マルチレイヤーデータベースの判定で未知のURL発生を限りなく**ゼロ**へ

セキュリティインシデントの発生を大幅削減！



▶ HTTPSサイトのURL単位での制御を実現

Webフィルタリングの判定を行う際、暗号化されたHTTPSサイトへのアクセスは、HTTPSデコード機能を利用しない場合、ドメインレベルの情報しか判定できないため、きめ細かな制御ができません。



HTTPSデコード機能を使用するとパス部分も含めてカテゴリ判定が可能となり情報漏えいリスクのあるサイトを適切にフィルタリングできます。

`https://www.alsi.co.jp/intersafe/`
`https://www.alsi.co.jp/security/bbs/`
`https://www.alsi.co.jp/job/`
`https://www.alsi.co.jp/malware/`

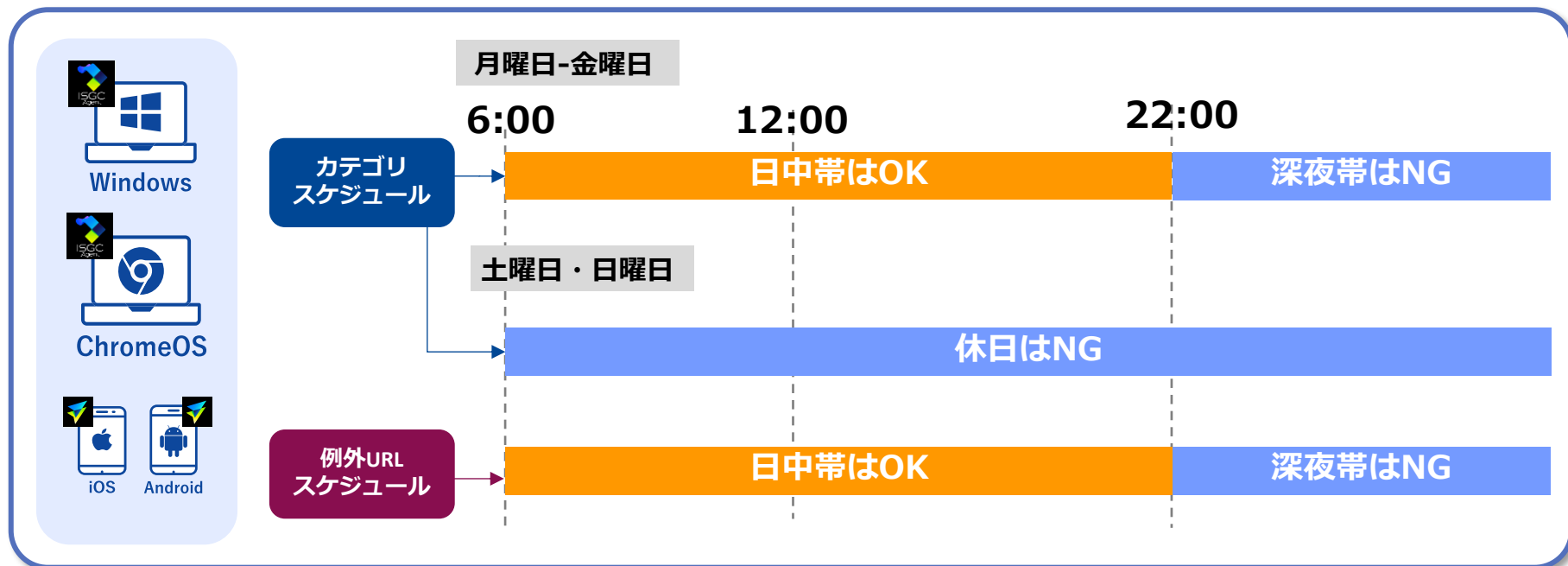
← 「ホームページサービス」許可
← 「掲示板」書き込み規制
← 「転職・就職」一時解除
← 「マルウェア」規制

▶ 時間と曜日に応じた利用制限に対応

カテゴリルールと同様に**カテゴリースケジュール**と**例外URLルール**の**スケジュール設定**ができます。
例外処理していたURLに対しても時間に応じた利用制限をかけることが可能となります。

Ex) 業務利用の特定URLまたはカテゴリは平日は接続可、休日は接続不可

例外URL設定で許可したサイトは土日の日中帯も接続可など



▶ 日付に応じた利用制限も可能

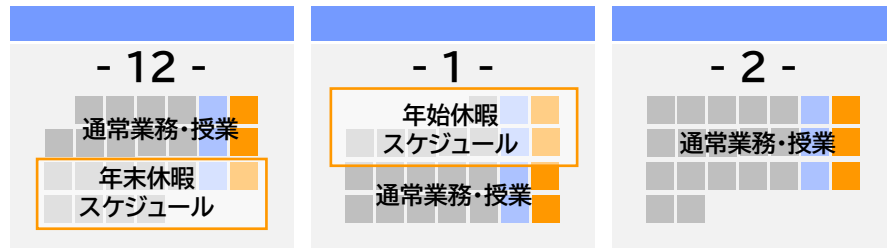
スケジュール設定画面に、時間・曜日指定に加えて、日付指定機能で特定の日付・期間を指定して、サイトやカテゴリの閲覧規制・許可ができます。これにより、長期休みの特別なフィルタリング設定も可能に！

イメージ例

■通常業務・授業（時間と曜日指定でスケジュールを設定）

時間	月	火	水	木	金	土	日祝
00:00 -09:00	×	×	×	×	×	×	×
09:00 -17:00	○	○	○	○	○	特定サイトの み	特定サイトの み
17:00 -00:00	×	×	×	×	×	×	×

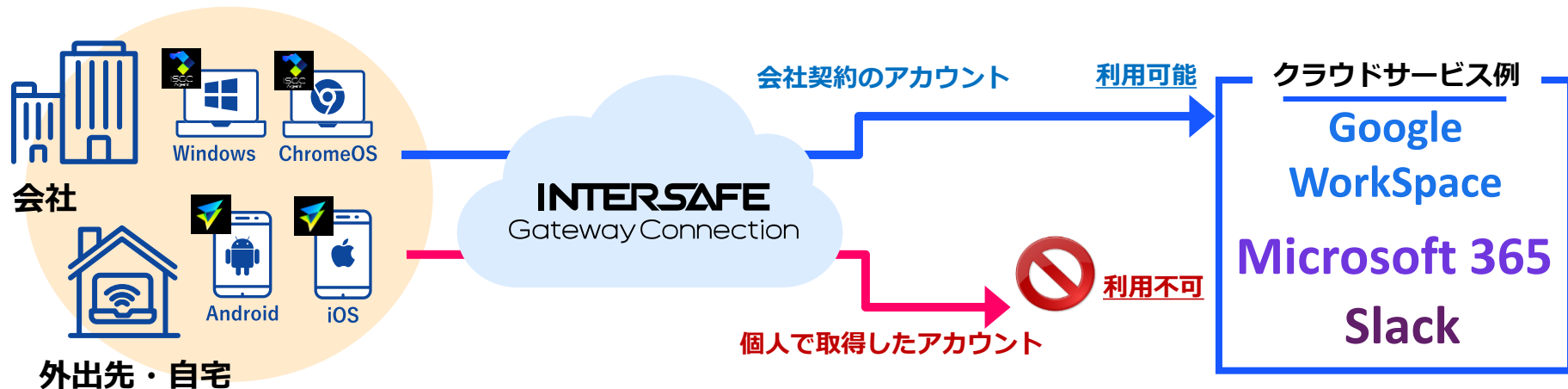
■長期休暇（日付指定でスケジュールを設定）



Point ! 通常時は時間・曜日指定のフィルタリング設定を行い、長期休み期間中は例外的に許可したいWebサイトのみ、特定の時間の閲覧を許可するといった柔軟なフィルタリング設定に活用いただけます！

▶ ヘッド編集機能

Google Workspaceを始めとした各クラウドサービスにおいて、**会社契約のアカウントは利用許可しつつ、個人契約のアカウントを利用禁止にすることができ、シャドーIT対策として活用**できます。



▶ 拡張機能をクラウドで提供

お客様の運用の手間を大幅に削減する専用ツール

規制対象外としたい動画や特定サイトのURLを簡単に一括抽出

YouTube Exporter

特定のYouTubeチャンネルのみ規制許可したい

例：学校専用YouTubeチャンネル

チャンネル内の全動画URL



URL Exporter

正常な閲覧にはサイト内の全URLの例外登録が必要

例：msnポータルサイト



広告

記事リンク

画像

一括例外URL登録

▶ 規制対象外としたいURLの登録をまとめて1回で簡単にできます！

- ① URL/YouTubeエクスポーターで特定サイトのリンク一覧を表示する
- ② 表示結果の一覧をコピーする
- ③ 管理画面の例外URL登録設定にてコピーの内容を貼り付け、保存する

アカウント名: ALSISecurityProduct
例: ALSISecurityProduct
検索スタート

フォーマット: InterSafe WebFilter Ver8.5 SP1以降

グループ名: ルートグループ
グループ名を入力してください

ルール名: グループ専用 (削除不可)
ルール名を入力してください
フォーマット変更

48件見つかりました

①、②

https://youtube.com/profile_ajax?action_ajax=1&user=ALISecurityProduct
https://youtube.com/user/ALISecurityProduct
https://youtube.com/ptracking?html
https://youtube.com/get_video_info
https://youtube.com/apl/
https://www.google.com/complete/search?
https://ogs.google.com/
https://gstatic.com/
https://googleusercontent.com/
https://googleapis.com/
https://youtu.be/
https://youtube.com/sw.js_data
https://youtube.com/app_shell
https://youtube.com/signin
https://youtube.com/youtubei/v1/browse
https://youtube.com/s/player/
https://youtube.com/s/desktop/
https://m.youtube.com/s/_ytmbw/_js
https://m.youtube.com/s/_ytmbw/_js
https://ggph.com/
https://youtube.com/yts/
https://acoreidea.com/

例外URL登録

フィルタリング動作をURL単位で変更する場合に設定します。

選択中のルール: a > 例外URL登録ルール1

登録形式: 通常URL
※ 登録完了後に登録形式を変更することはできません。

③ * URL

https://gstatic.com/
https://googleusercontent.com/
https://googleapis.com/
https://youtu.be/
https://youtube.com/sw.js_data
https://youtube.com/app_shell
https://youtube.com/signin
https://youtube.com/youtubei/v1/browse
https://youtube.com/s/player/
https://youtube.com/s/desktop/
☒ http://とhttps://両方に適用する (http://またはhttps://が入力された場合)

※ URLを複数登録する場合は改行して記述してください。
※ IPv6アドレス登録時は「I」と「J」で囲んでください。
※ IPv6アドレスは省略形式で登録されます。

▶ YouTubeチャンネル単位での登録

YouTubeから自動的にチャンネル単位で情報を取得し、制御することが可能です！

- ・利用者は**チャンネルIDの登録と許可/禁止を設定するのみ！**
- ・**自動更新**も行うので、**管理者の運用負荷を妨げません！**

チャンネルごとの登録



もちろん、特定チャンネルの
特定動画のみの規制/許可も可能です！

**制御したいチャンネルを1度登録すれば、
そのチャンネルが新たに動画を出しても制御され続けます。** (許可設定の場合でも同様)

※自動更新の設定において、Googleアカウントを保有/作成いただく必要があります。

▶ YouTube動画のカテゴリ単位でアクセスを管理

YouTubeのチャンネルや動画URL単位での閲覧設定に加えて、
YouTube動画のカテゴリ分類により、より柔軟な動画の閲覧設定も可能です。

■ YouTubeのカテゴリ単位で動画の閲覧設定が可能！

カテゴリ（例）	閲覧可否	カテゴリ（例）	閲覧可否
映画とアニメ	×	ブログ	×
自動車と乗り物	×	コメディ	×
音楽	○	エンターテインメント	×
ペットと動物	○	ニュースと政治	○
スポーツ	○	ハウツーとスタイル	×
ショートムービー	×	教育	○
旅行とイベント	×	科学と技術	○
ゲーム	×	映画	×
動画ブログ	×	アニメ	×

「ブログ」「音楽」「教育」「ゲーム」などの
YouTubeのカテゴリを基準に、
一括で許可・ブロックが可能です。

Point ! チャンネルや動画URL単位よりも広い範囲でYouTube動画の閲覧許可・規制設定ができ、
閲覧許可させたいYouTube動画の登録の手間を削減し、設定作業を短縮できます！

※YouTubeカテゴリ設定は、GoogleのAPIを利用した機能です。Google側の仕様により、
アクセスするタイミングによってはカテゴリが取得できない場合があります。

▶ 組織内にあるProxyサーバーとISGCの併用が可能

組織内ネットワークにProxy型のWebフィルタリング製品が既に設置されている場合に、フィルタリングキャンセラ機能を利用することで、ISGCのフィルタリングとProxyでのフィルタリングの二重制御を防止。組織内ネットワークに接続した場合にISGCのフィルタリング制御を休止して、Proxyでのフィルタリング制御のみとすることができます。

※対応サービス : ISGC Agent (Windows/Chrome OS)
ISGC assist iOS
ISGC assist Android

組織外ネットワーク(テレワーク)

ISGCでの制御

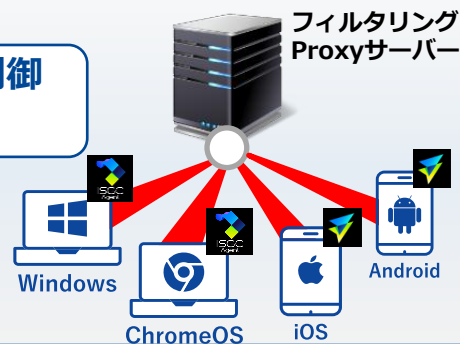


組織内ネットワーク

- Proxyサーバーでの制御
- ISGCでの制御(休止)



キャンセラを設置

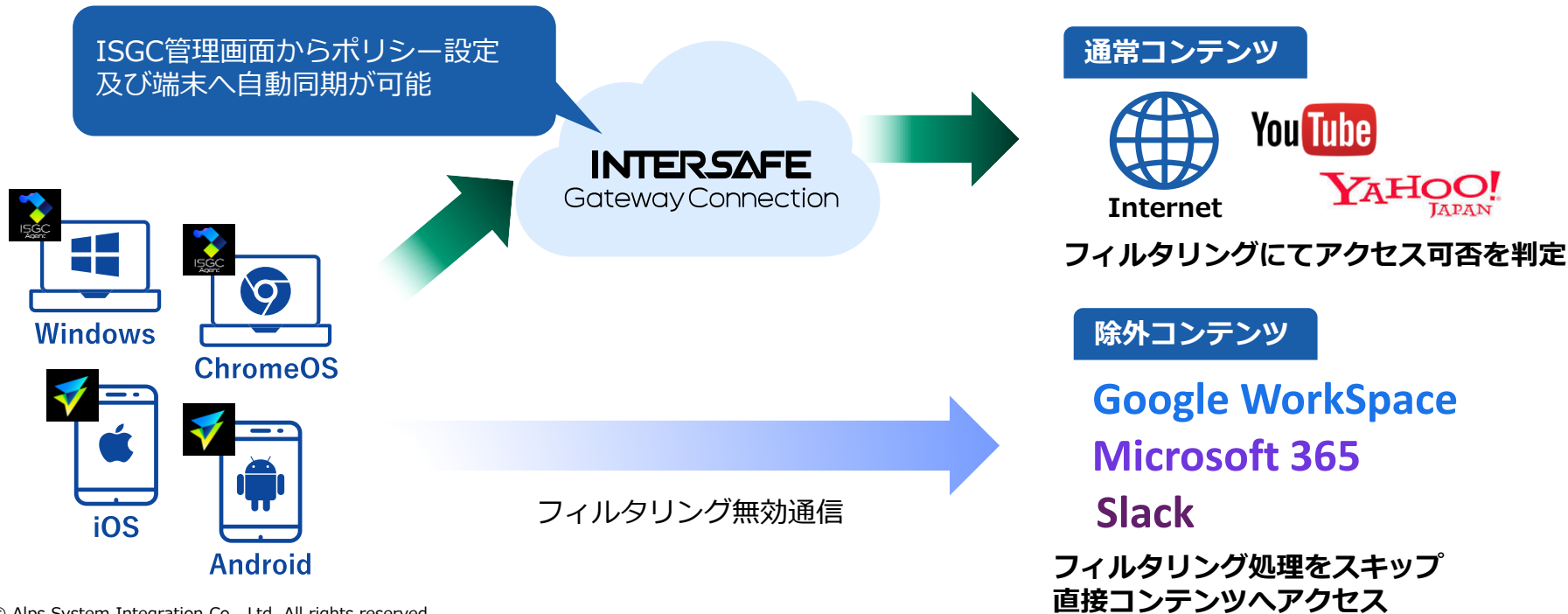


▶ 特定通信をフィルタリング無効にすることでパフォーマンス向上

Webフィルタリングの対象外とする通信をアプリケーションや通信先ホストで指定できます。

※アプリケーション指定はWindows限定

本機能により通信量が多いWebサービス利用のパフォーマンス向上が見込めます。



▶ フィルタリング除外された通信もログで確認！

運用上、フィルタリングの対象外（フィルタリング無効ホスト）に設定しているWebサービスでもログを取得でき、利用者のアクセス状況を把握できます。

Agent Chromeのみ

教育機関におすすめ！

出力ログイメージ

アクセス開始日時	カテゴリ	URL
2025/mm/dd 13:53:10	-	https://****.studysapuri.jp/ja/login
2025/mm/dd 13:52:25	-	https://www.skype.com/ja/
2025/mm/dd 13:52:25	[ポータルサイト]	https://www.yahoo.co.jp/
2025/mm/dd 13:59:26	[ポータルサイト]	https://www.google.co.jp/

無効ホスト
登録の
Webサービス

通常の
フィルタリングを
通した
Webサービス

全てログに出力可能

「生徒は週3回、この学習Webサービスで端末を使った学習をしていますね」等これまでよりも明確に把握！



会議や報告会に

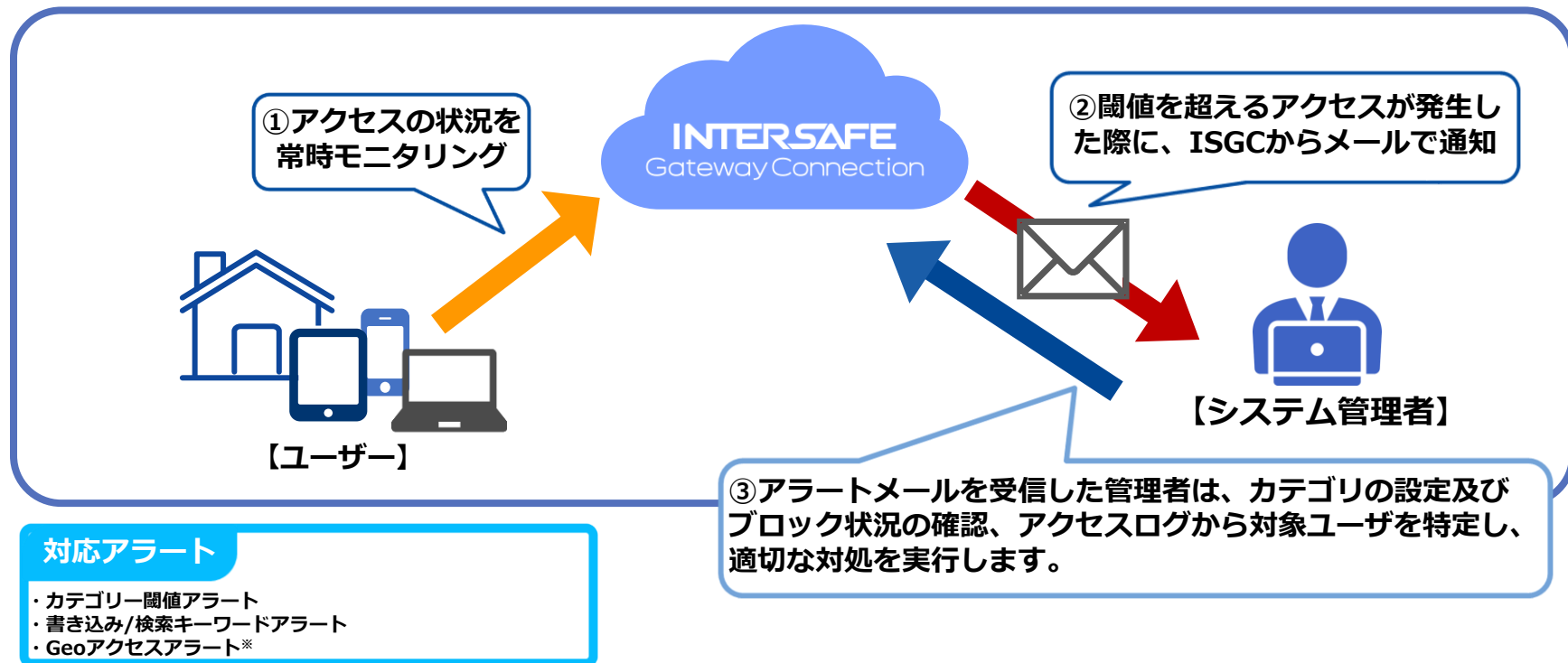
フィルタリング無効ホストへ登録される傾向のあるWebサービス例

Slackやteams、Zoom等のよく利用されるサービス

これまでログに残らなかったフィルタリング設定を除外しているWebサービスのアクセスログも可視化でき、より詳細な端末活用状況の把握・報告への活用に！

▶ インシデントアラート

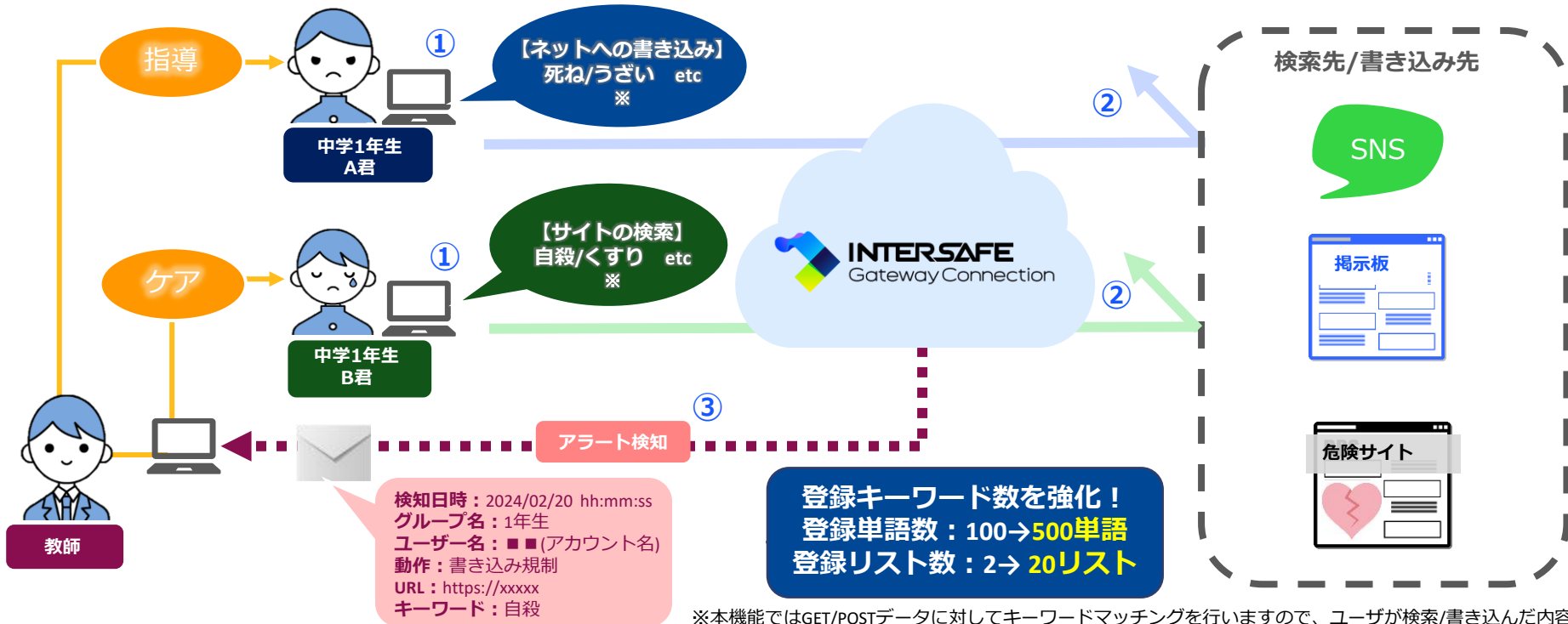
管理者が予め設定した**閾値(時間あたりの特定カテゴリに関するアクセスの上限数)**に基づいて、アクセスを常時モニタリングし、閾値を超えるアクセスが発生した際に、**管理者に対してアラートメールを発信**します。



▶ 書き込み/検索キーワードアラート

教育機関におススメ！

予め登録したキーワードに対してネットへの書き込みや、Web検索で入力したキーワードに合致した場合に管理者にメール通知し危険行動の早期発見に繋げることが可能です。



※本機能ではGET/POSTデータに対してキーワードマッチングを行いますので、ユーザが検索/書き込んだ内容以外でもGET/POSTデータにキーワードが含まれるとアラートメールが送信されますのでご注意ください。
※英数字のみのキーワードは登録できません。

規制された書き込み/検索キーワードログを管理画面で確認・検索ができます！(当日分)

教育機関におススメ！

<利用想定>

- ・ 児童/生徒がアラートで規制キーワードを検索したので、入力した全文を速やかに確認したい。
- ・ 「生成AI」を書き込み規制しているが、どんな内容を入力しようとしたかを把握したい。

ユーザー情報をコメントとして追加でき
アカウントユーザーの識別も可能です！

<管理画面イメージ>

アクセス日時	アカウント名	動作	URL	検知単語	POSTデータ
2024/04/01 11:24:33	山田_KALPX4W/B	規制	https://yyy.co.jp/page/	いじめ	POSTデータ(ダウンロード) 
2024/04/01 11:24:55	鈴木_QWL4X34/D	許可	https://zzz.co.jp/page/	つらい	POSTデータ(ダウンロード) 
2024/04/01 11:25:11	佐藤_SDFALKOF/A	規制	https://aaa.co.jp/page/	-	-

1,000件だった当日ログ数上限を撤廃！
検索ログ・書き込みログ全て、当日のアクセスログを上限なく
1時間ごとに分割して簡単に検索が可能！

書き込みなどのPOSTデータ
ダウンロードが可能！

 POSTデータ例

学校がつらい。学校に行きたくない。。

※POSTデータには検知単語以外の様々な情報が含まれています。
※キーワードによってはPOSTデータが取得できない場合がございます。

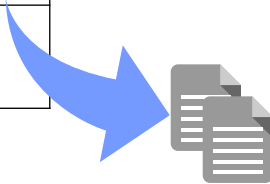
▶ 一目でどのサービスにアクセスしたかをログで可視化！

アクセスしたWebサービス名を、アクセスログから一目で把握でき、管理者のアクセス状況確認の手間を削減します。

利用者がどのようなサービスを利用しているのか、
ログのサービス名の確認で完結！
管理者がURLをみて調べる手間を削減します。

■ Webアクセスログ

日時	カテゴリ	サービス名	URL
mm/dd	コミュニケーション	LINE WORKS	http://
mm/dd	ストレージサービス	Dropbox	http://
mm/dd	AI	ChatGPT	http://

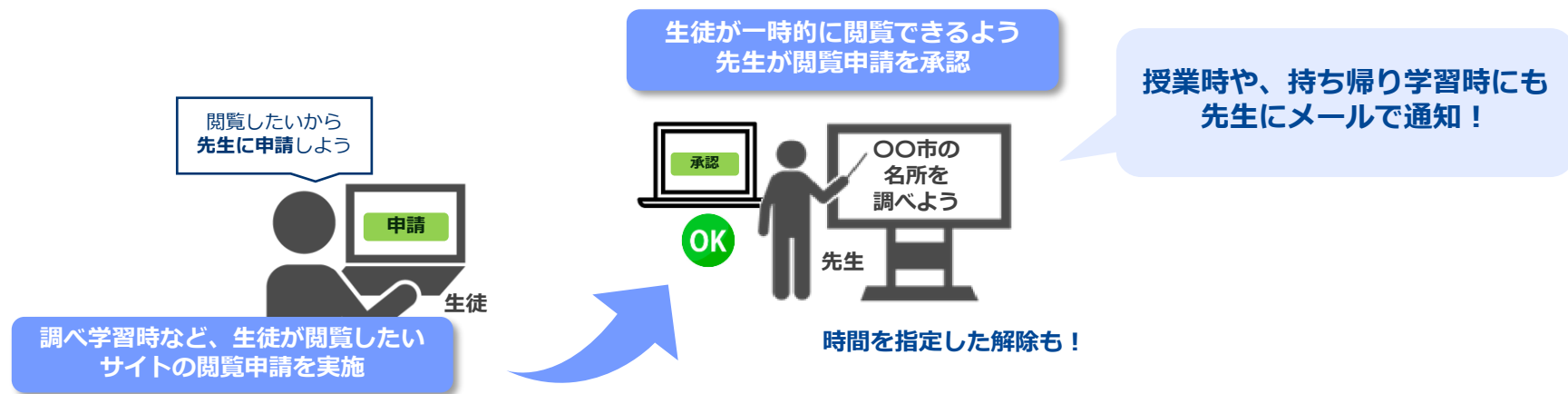


ログファイルの
ダウンロードも！

▶ 先生による規制解除申請の承認

教育機関におススメ！

通常はアクセスが制限されているサイトでも、特定の授業や持ち帰り学習で必要な場合に、生徒が先生に一時的なWeb閲覧申請を行い、管理者ではなく先生が承認・却下できます。



授業で利用するWebサイトを管理者ではなく、各先生が承認できることで、授業をスムーズに！
授業時間のみ一時的に閲覧を承認するなど、運用に係る手間を削減！

▶ 国別のアクセス状況把握と対策※

Proxyとassist Proxyのみ

全世界の国々への通信状況をモニタリングし、URLでフィルタリング判定をするのではなく、
特定の国への通信を一括で遮断します。想定外の国への通信はマルウェア等による不正通信の可能性もあり、
そのようなケースでの迅速な対応を支援します。

アクセス状況/予兆の把握
(例)取引が無い国への未知のURLアクセスが多い

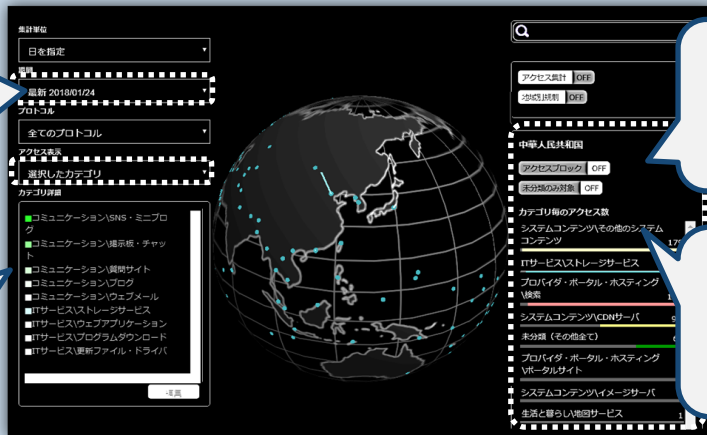
対策

新たなフィルタリングメソッド
国単位でブロック

各国ごとのアクセス状況を一目で把握可能！

- 指定した月・週・日のアクセス集計を表示します。
-月 最大3ヶ月
-週 最大4週
-日 最大7日

- 表示するカテゴリを選択可能



- 任意に選択した国のアクセス状況を一目で把握可能

- 国ごとに表示切替可能
- 国ごとにアクセスブロック可能
- 全アクセス
- 未知のURL(未分類)のみ

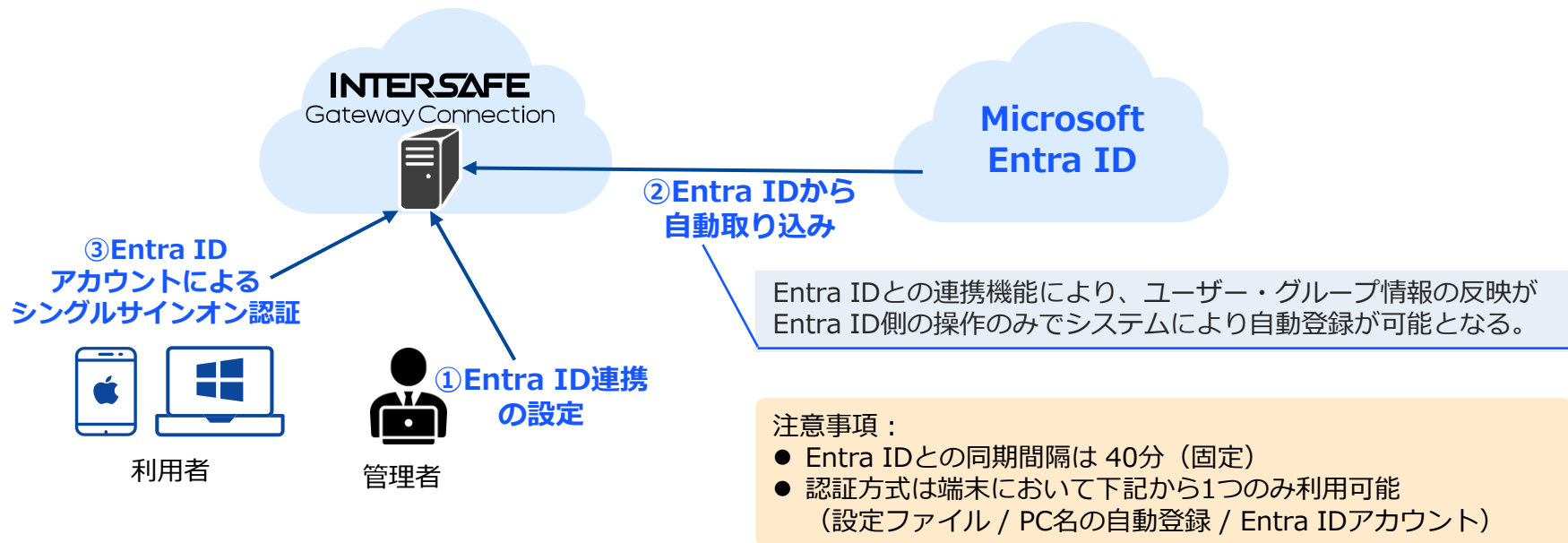
※本機能は、Proxy接続且つ占有環境をご利用の場合のみご利用いただけます。

▶ Entra IDから利用者情報の自動取り込み機能

Agent Windows
Assist iOS

- Entra IDから利用者情報をISGCサーバーに自動で取り込むことで管理者の運用負荷の軽減が可能に
- Entra IDアカウントを用いた認証によりISGCのシングルサインオンが可能。

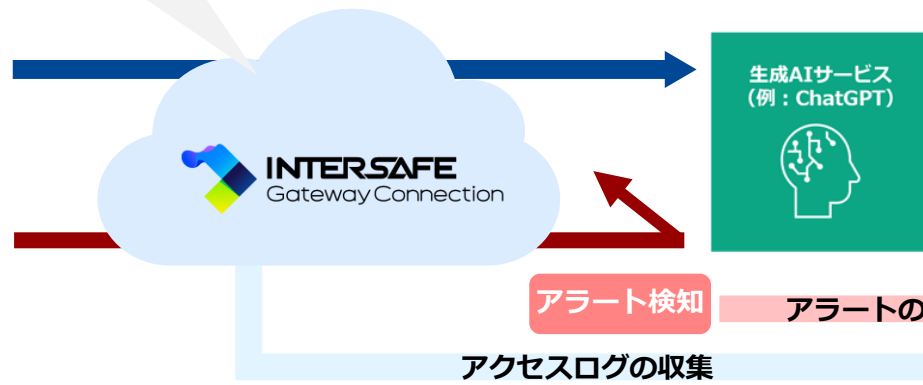
【Entra ID情報との連携イメージ】



特定グループ/ユーザーへのポリシー設定やスケジュール設定と組み合わせで運用することで以下のような運用が可能です。

スケジュール機能によりグループまたは個人毎にアクセス制限が可能

	月曜日-金曜日	土曜日・日曜日
営業部	0:00 業務時間外はNG 8:30 業務時間帯はOK 19:00 業務時間外はNG 24:00	休日はNG
総務部	業務上利用ケースがない為NG	



ログ機能で、社内ルールに沿ったAIサービスの利用確認として活用が可能

AIカテゴリの中でも、社内で許可する生成AIサービスのみ利用しているかの確認に

日時	カテゴリ	サービス名	URL
mm/dd	AI	Copilot	http://
mm/dd	AI	Chat GPT	http://
mm/dd	AI	Gemini	http://

オプションの無償ログ分析サービス
InterSafe LogNavigatorで
アラート検知時の調査への活用も！





海外で合法的に運営されているケースも多いカジノサイト
日本国内から接続して賭博を行うことは**犯罪**です！

一方で、カジノサイトはウイルス関連サイトとは領域が異なることから
VPNなどの一般的なサイバー攻撃対策製品では
カジノサイトのアクセスを検知できず、対処が難しくなっています。

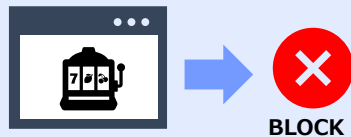
対策できるのは、
Webフィルタリングだけ！



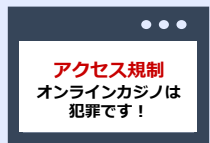
Power Up

これまでカジノサイトは「ギャンブル」カテゴリに含んでいましたが、
カジノサイトの情報収集強化を行い、「オンラインカジノ」カテゴリを新設
カジノサイトへのアクセス状況を可視化・規制できるように！

カテゴリ単位で以下を実現！



カテゴリ単位で
アクセスを規制



規制画面で注意喚起の実施



検知！

アラートメールで
アクセスを検知



ログ分析ツールとの連携で
アクセス状況を可視化

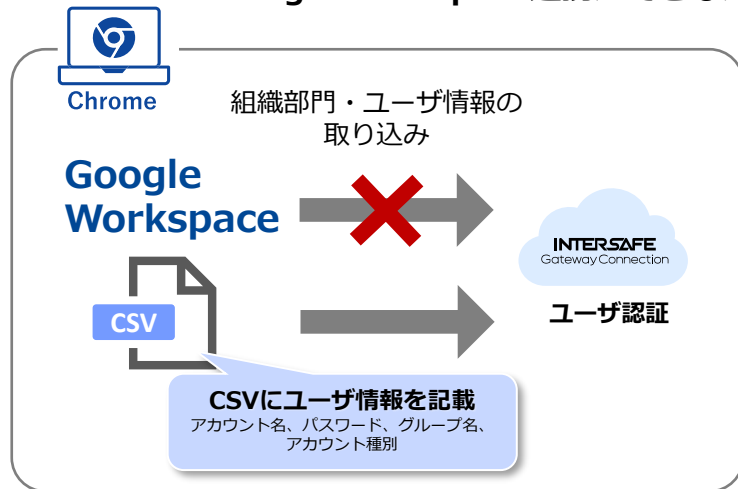
【リリース前情報】
Google Workspace連携
～2026年夏リリース予定～

Google Workspace連携で、ISGCの組織部門・ユーザ登録がもっと簡単に

Google Workspaceに登録した組織部門の階層構造・ユーザ情報をそのままISGCでお使いいただけます。
取り込み用のボタンをクリックするだけで自動で取り込みができ、管理者の作業負担を軽減します！

ISGC 従来

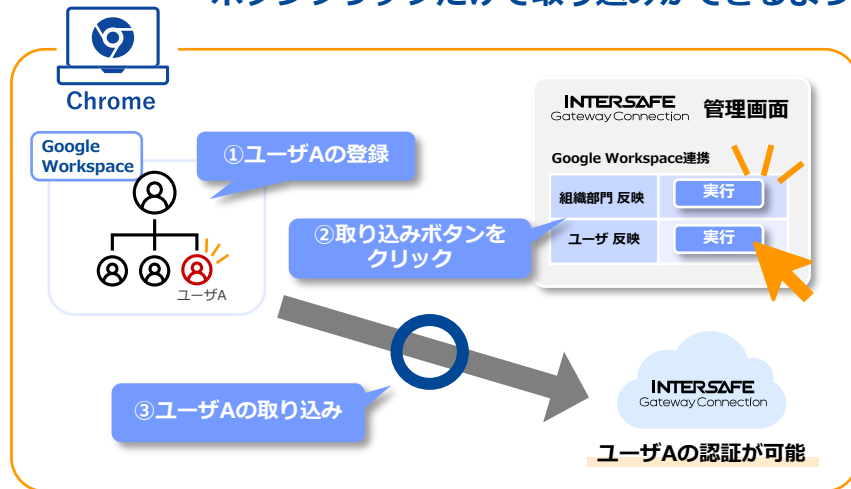
組織部門やユーザの登録において、
Google Workspace連携ができなかった



CSVによるユーザ登録が必要で、
手間が発生していた。

新機能

Google Workspaceから組織部門・ユーザ情報を
ボタンクリックだけで取り込みができるように！



Google Workspace側で情報を更新した際は、
ISGC側でボタンをクリックするのみ！
管理・運用における負担を軽減します。

アクセスログ/分析ツール



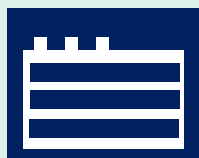
ログ保存：標準100日間

※ログの保管期間を365日に延長する
有償オプション有り

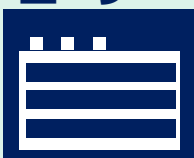


分析に必要な項目を多数出力！

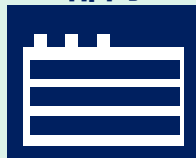
アクセス時間



ユーザー



部門



判定結果



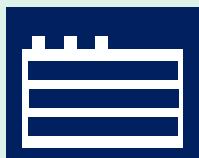
ドメイン



URL



判定カテゴリ



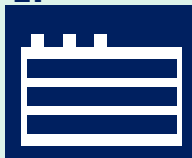
メソッド



プロトコル



IP

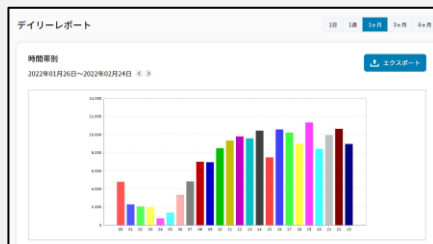


.....

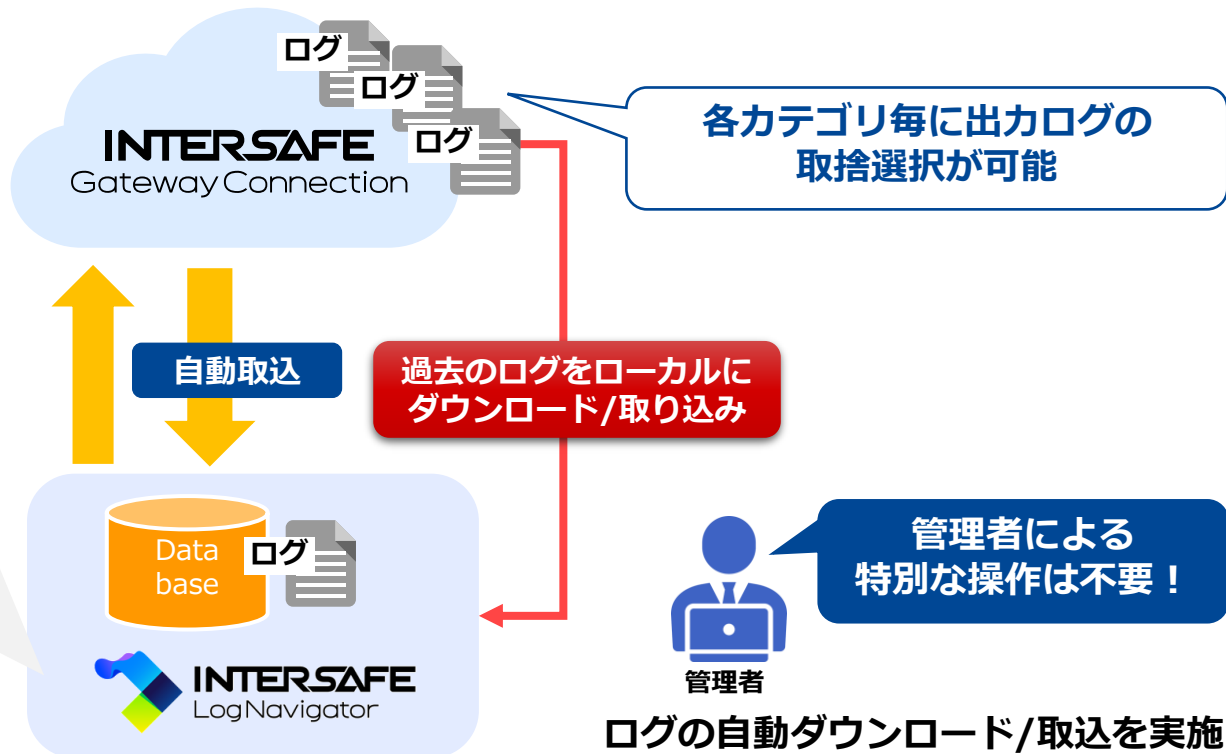
▶ アクセスログ分析ソフト

ISGCのアクセスログを自動で取り込み、各種レポートとして出力が可能です。
ユーザーの利用状況を見える化し、アラート通知やISGCの設定見直しに活用いただけます。

サンプル



サンプル

[illegible]

レポートの種類

ドリルダウンレポート

誰が、いつ、どこに、何件アクセスしたのか？クリックで絞り込み

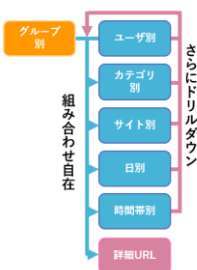
ドリルダウン検索

検索グループ: 検索ユーザー: 検索カテゴリ: 検索サイト別:

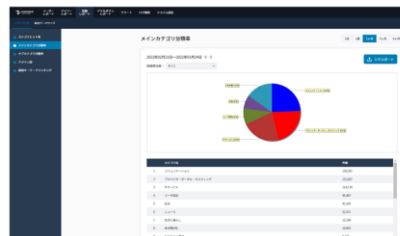
グラフレポート: 検索履歴の選択

全20件

グループ別	検索	検索先別	検索数	検索日	アクセス数	アクセス先
全体	207	0	0	487537	12758	100000
検索グループ	0	0	0	205	205	205
検索先別	0	0	0	750	47	750
検索数	0	0	0	487537	12758	100000
検索日	0	0	0	205	205	205
アクセス数	0	0	0	750	47	750
アクセス先	0	0	0	487537	12758	100000
検索グループ	0	0	0	205	205	205
検索先別	0	0	0	750	47	750
検索数	0	0	0	487537	12758	100000
検索日	0	0	0	205	205	205
アクセス数	0	0	0	750	47	750
アクセス先	0	0	0	487537	12758	100000



カテゴリ分類レポート



カテゴリヒット率

カテゴリにヒットした件数としなかった件数(未登録)

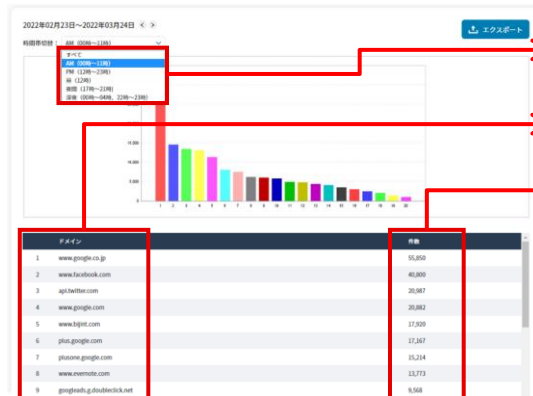
メインカテゴリ分類率

ヒットしたカテゴリのメインカテゴリ別で集計

サブカテゴリ分類率

ヒットしたカテゴリをサブカテゴリ別で集計

時間帯別/ドメイン別レポート



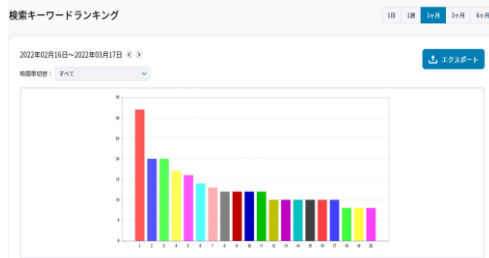
アクセス数(時間帯)

アクセス先(ドメイン別)

アクセス数

検索キーワードランキングレポート

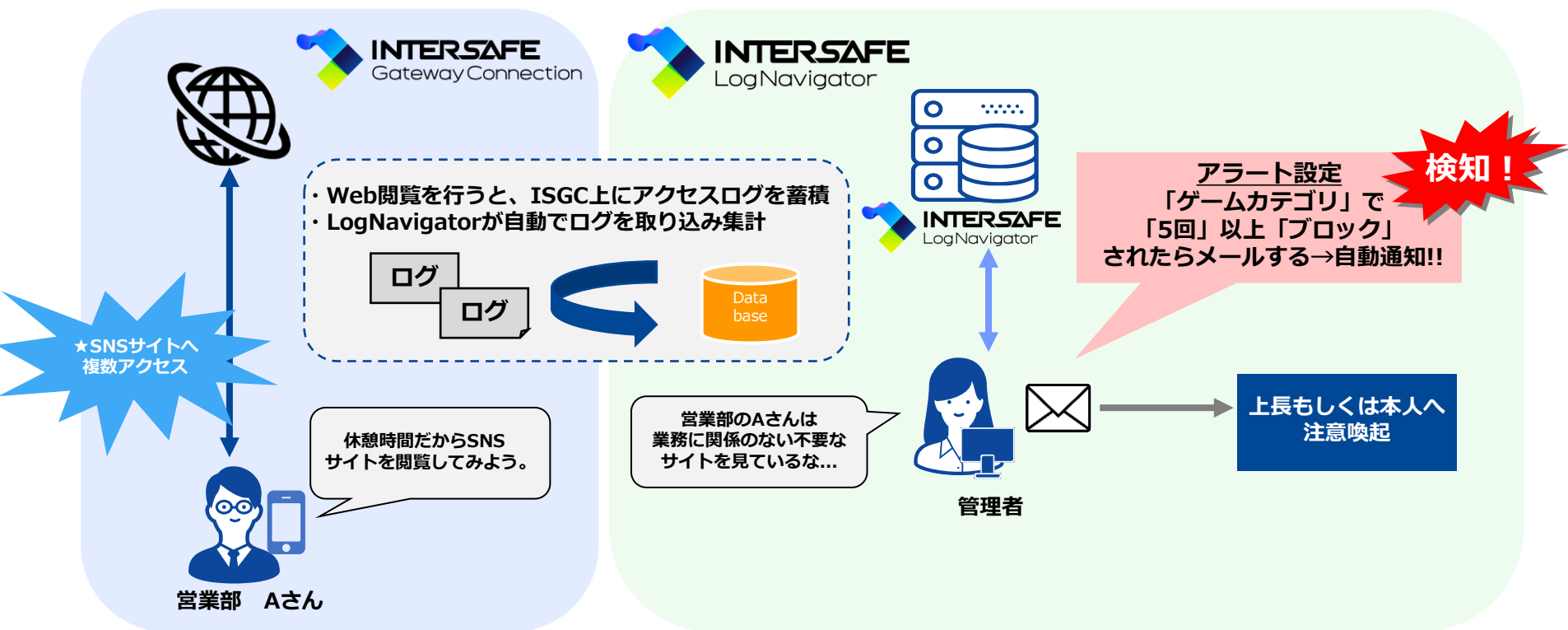
検索エンジンで利用した単語を集計しレポート表示



キーワード	件数
1 気候変動	32
2 コロナ	20
3 大晦日	20
4 噴火	17
5 津波	16

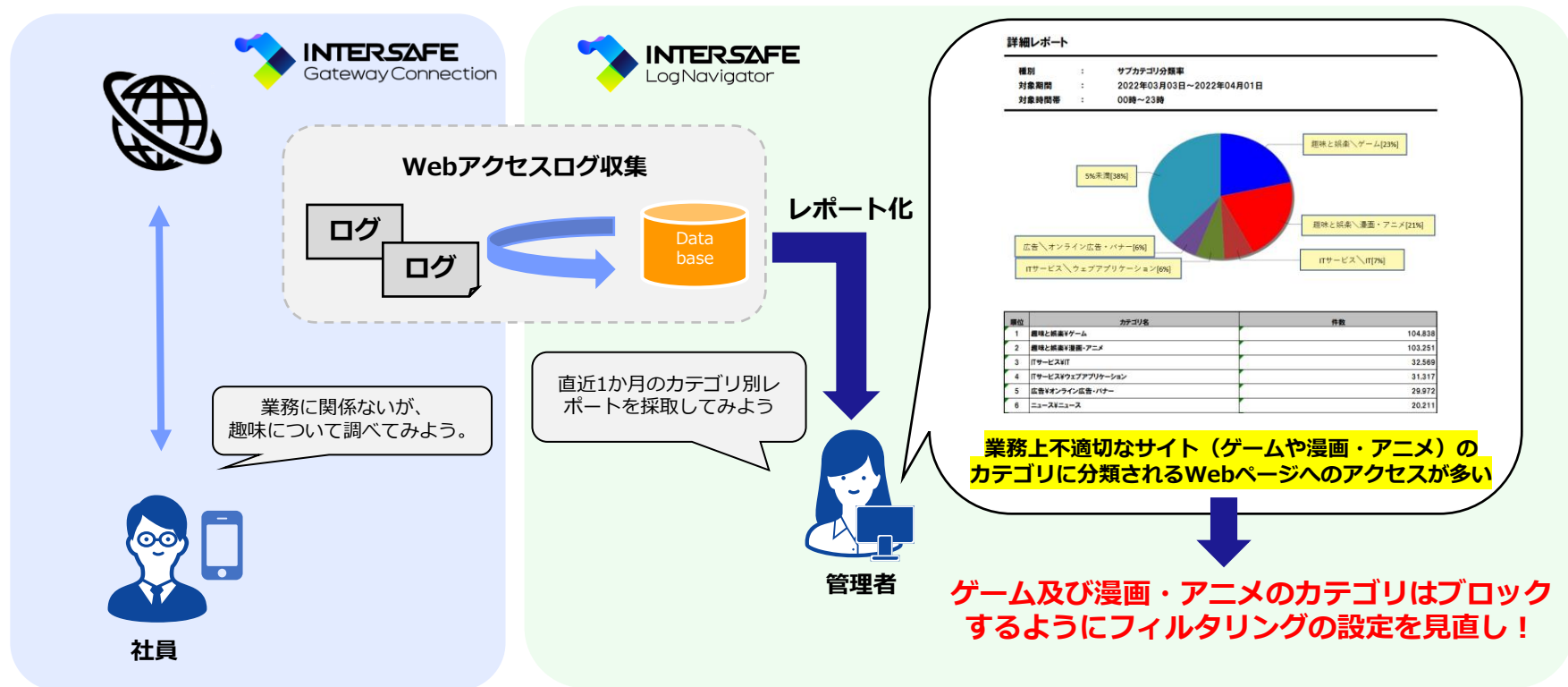
▶ ユースケース①：アラート通知機能を利用した運用管理

社員が「不必要なサイトにアクセス」した際に、管理者に通知を行い状況把握を行えるようにしたい。



▶ ユースケース②：レポート機能による利用分析とISGC設定の見直し

社員のWebアクセス利用分析を行い、フィルタリングの設定を見直したい。



有償オプション

利用しやすい形式でドメイン情報を提供

課題

Microsoft 365の課題

複数のドメインで構成されており、
除外設定するドメイン情報の取得が困難



- ・ 更新のタイミングが不定期
→ 定期的に確認する必要がある
- ・ 更新されたドメイン情報の形式が複数
→ 形式を合わせる必要がある

解決

Microsoft 365の課題を解決

オプションサービスで実現！
M365で変更された情報を定期的にメールでご案内！



メリット

- ・ ドメイン情報は、即利用可能な形式で提供を行う為、製品への反映も容易に
- ・ M365の更新情報を追う必要なし

除外登録

■ご注意

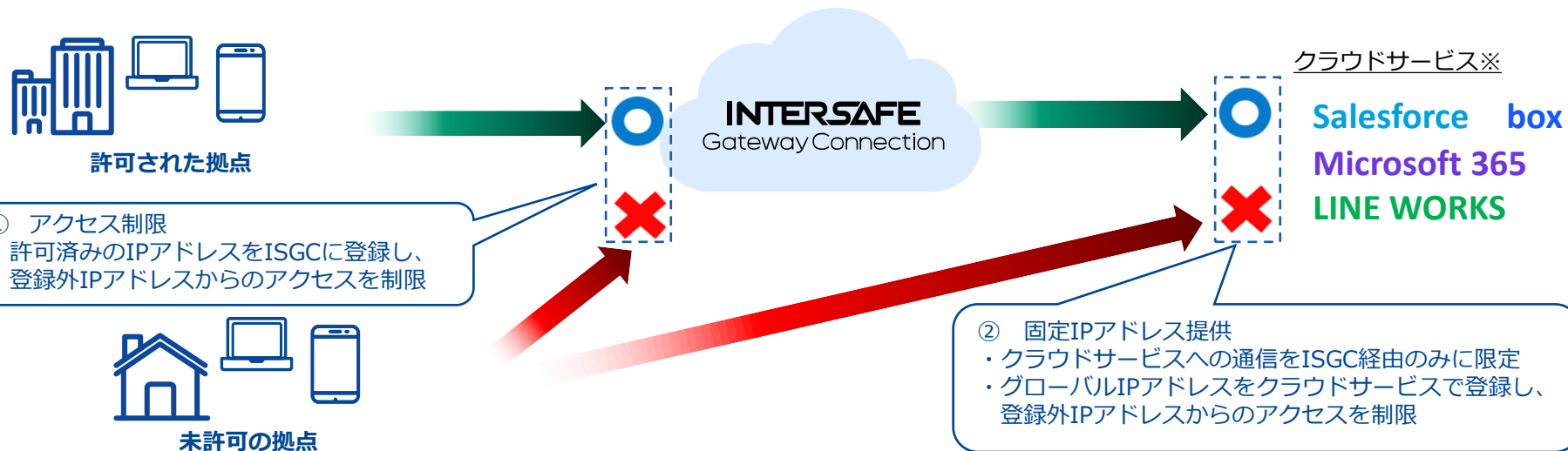
本オプションはAndroid Agentではご利用できません。
ご契約ライセンスを確認の上、ご検討ください。

① アクセス制限（Proxy構成のみ利用可能）

ISGCクラウド宛の通信(ISGCの管理画面/プロキシポート)を社内からのIPアドレスのみに限定したい場合に指定のIPアドレスを設定して制限を行います。 ※許可登録可能なIPアドレスは 5つまで(サブネット登録可能)

② 固定IPアドレス提供（Proxy構成/assist Proxy構成で利用可能）

お客様が契約しているクラウドサービス利用時のセキュリティ強化を実現するために、ISGCの固定グローバルIPアドレスを提供します。



※設定や制限等は各クラウドサービスをご確認ください

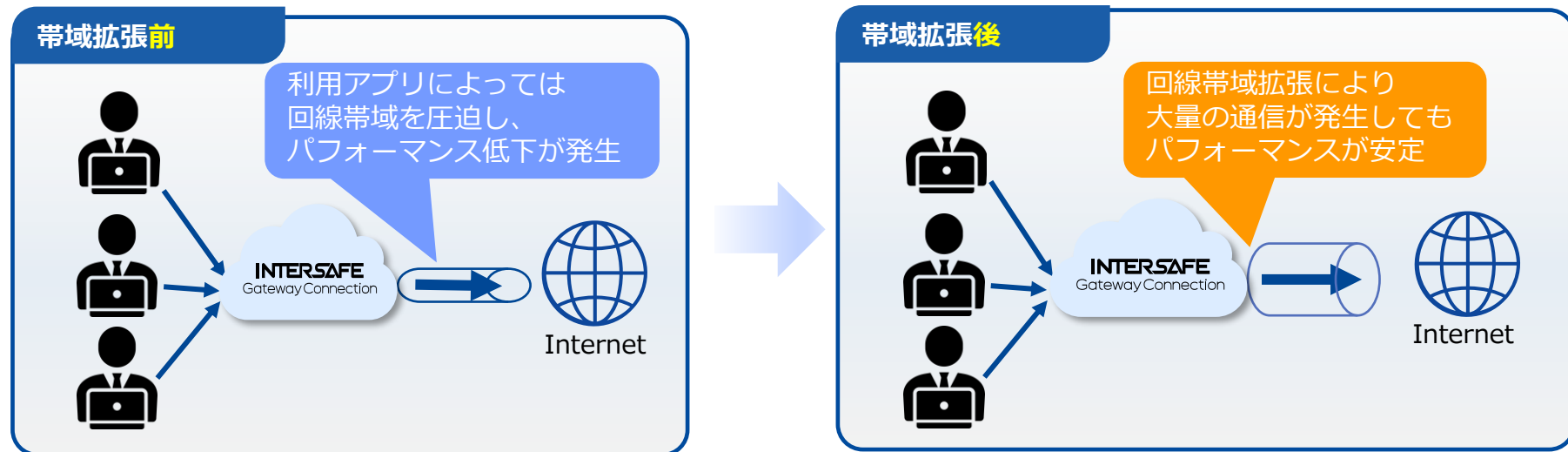
■ 利用回線の帯域拡張(ベストエフォート)

標準提供の帯域を上位プランへアップグレードします。

一部の通信先を除き、Proxy除外処理が不要※1となります。

ISGCを経由させた通信が多い(除外設定を少なくしたい)場合や、大量の通信が発生するサービス(M365等)利用時の固定IP接続や、ログ取得が必要な場合等にご検討ください。

※1 Windows Update、iOSの通信、MDMの通信等、除外が必要な通信もあります



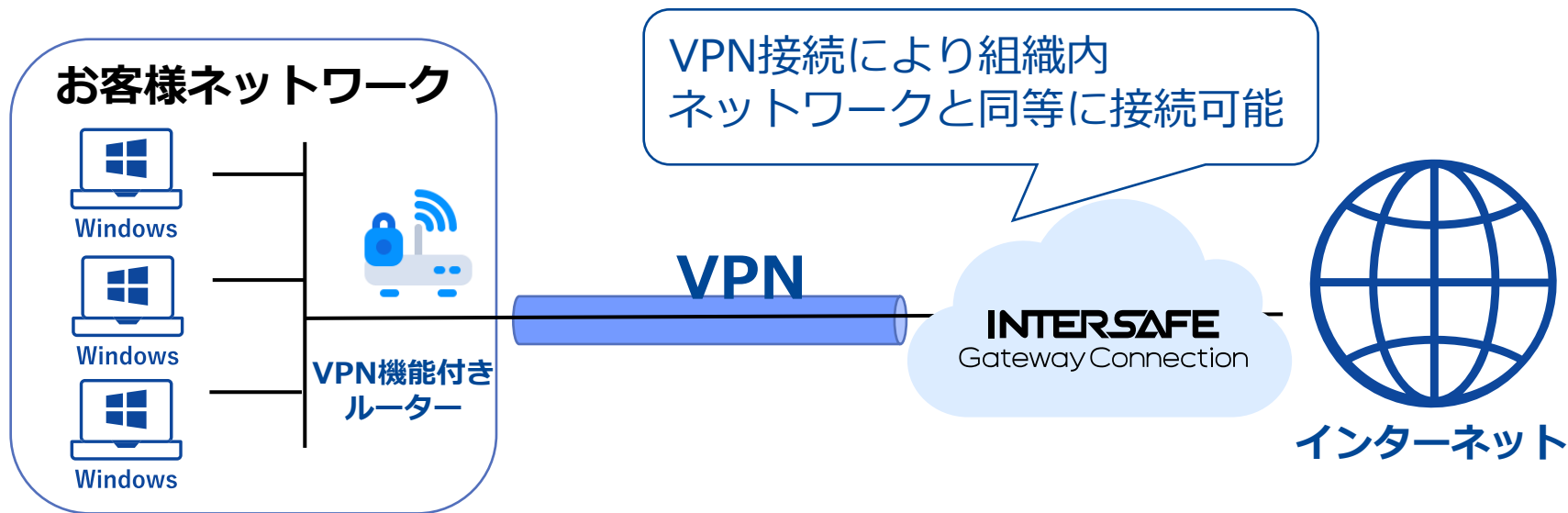
※本オプションは、Proxy構成/assist Proxy構成でのみご利用いただけます。

■ お客様ネットワークとのVPN構成

お客様のネットワークとISGCを拠点間VPNで接続します。

ISGCへの接続が組織内のネットワークと同等になるため、Active Directory連携等が可能です。

※VPNの設定はお客様での実施となります



※本オプションは、Proxy構成/assist Proxy構成でのみご利用いただけます。

■ オプション利用について

ISGCのオプションについては、ISGCのライセンス種別により利用可否があります。オプションをご検討時には、ご契約されるライセンスと利用可能なオプションについて以下の表をご参照ください。

契約ライセンス	ログ長期保管	M365 ドメイン配信	アクセス制限	帯域拡張	VPN構成
Proxy	○	○	○	○	○
Agent	○	○	—	—	—
assist※	○	○	—	—	—
GIGAスクール ライセンス	○	○	—	—	—

※2023/5/15から提供開始となるライセンスです。

■ ご注意事項

- ・ M365ドメイン配信オプションはAndroid Agentではご利用できません。
- ・ 各オプションの対応は、申し込み後8営業日以内となります

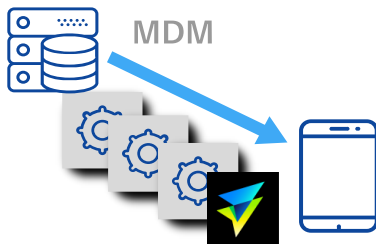
キッキング

▶ ゼロタッチキッティングであつという間に利用開始！

1. MDMよりアプリ、各種プロファイル、証明書をプッシュ配信
2. 端末で「assist」アプリをツータップ
3. フィルタリング制御開始!!

遠隔でキッティング完了！

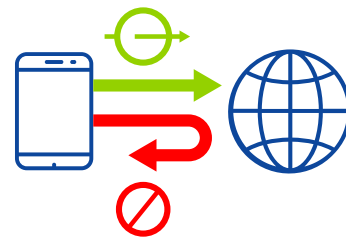
1.MDMよりアプリ、
各種プロファイル、
証明書をプッシュ配信



2.端末で「ISGC assist」
アプリをツータップ



3.フィルタリング
制御開始



※MDMのアプリケーション設定配信機能を利用します。
※ご利用のMDMにより、配信できるプロファイルの内容が異なります。

▶ キッティング完了のデバイスを一覧表示！

キッティングが完了したデバイス情報が一覧で表示されます。

管理画面上では各種条件を絞って検索したり、
エクスポートすることでCSVファイルとして確認することも可能です。

※キッティング完了したデバイスにて、初回のフィルタリング判定を伴う通信が発生した後、1時間以内に表示されます

管理画面からキッティング情報の参照可能
お客様情報の確認がより簡単にできます！

キッティング完了デバイス一覧

一括エクスポート

絞り込み条件

アプリ名 (指定なし) OSタイプ (指定なし) アカウント名

ホスト名

検索/再表示

表示件数: 15 件 1 / 24ページ (全347件) 削除

完了日時	アプリ名	OSタイプ	アカウント名	ホスト名	
2021/10/20 19:48:34	assist iOS	iPadOS			
2021/10/20 17:28:46	Agent Windows	Windows			
2021/10/20 11:13:12	assist iOS	iPadOS			
2021/10/19 16:46:19	assist iOS	iPadOS			
2021/10/18 16:57:55	Agent Windows	Windows			

一覧のエクスポート

各種条件での絞り込み

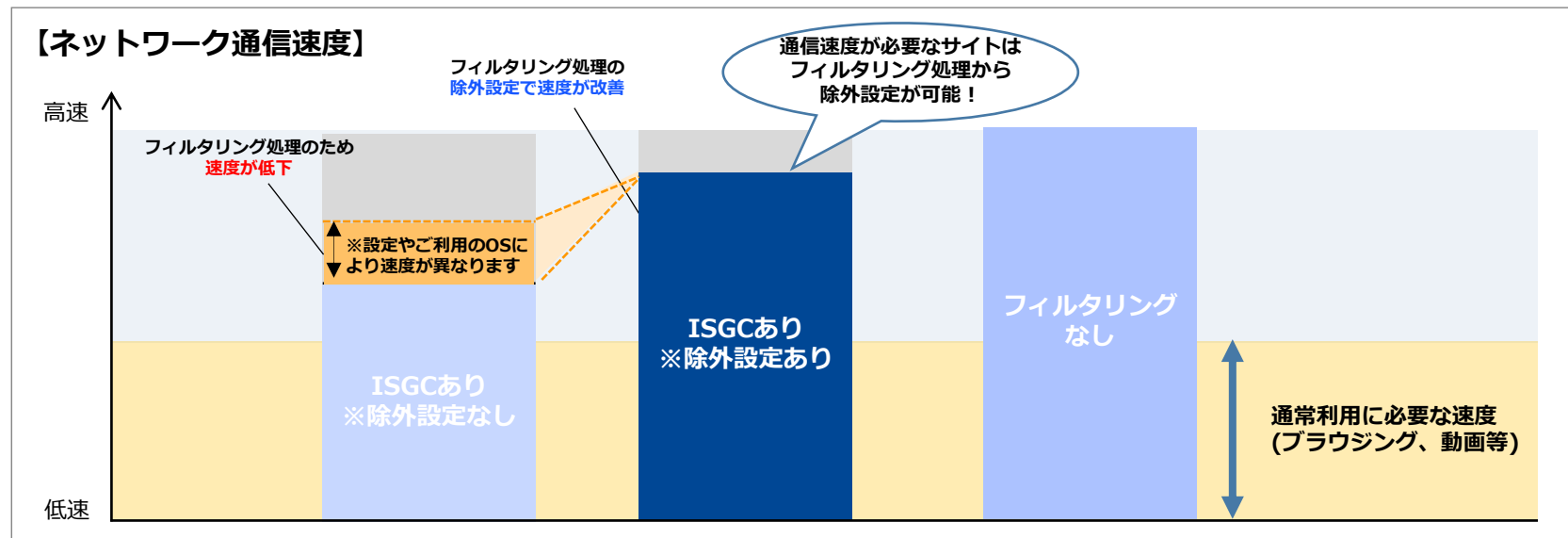
CSV

▶ 通信速度は問題なく利用可能

※ご利用のネットワークで十分な速度を担保できていることが前提です。

Webフィルタリングを適用するために通信に対して様々な処理をするので、フィルタリング処理をしない場合と比較すれば通信速度は低下します。

ただし、一般的なWeb利用、動画視聴等は問題なくご利用いただけます。
高速通信が必要な特定のサイトやサービスに対して**フィルタリング処理の除外も設定可能**です。



導入支援サービス/保守サポート

✓ 概要

▶ ALSIでは、お客様の円滑な本番稼働を実現するため、初期設定をご支援する導入支援サービスを提供しております。



費用は**“無償”**となっております。



専任の**“ALSI技術者”**が担当いたします。



サービス提供**“400案件”**を越える豊富な実績。



サービス詳細

提供内容：お客様の運用想定をヒアリングし、初期設定の導入を支援
例) 除外リストなどの収集、更新、検証

対 象：100ライセンス以上でご契約のお客様 ※100ライセンス未満は有償対応可能ですのでご相談ください

支援方法：メール、電話による支援

対応時間：午前10時～12時、午後1時～5時 ※土日祝日・弊社指定休日を除く平日営業時間内



Windows



Android



iOS



ChromeOS

ご利用イメージ

作業担当		作業内容
お客様	ALSI	
1		ヒアリングシート送付
2		ヒアリングシート記入
3		ISGC設定作業 ※詳細は右図参照
4		業務利用サイト、同居アプリ調査
5		キッティング必要情報送付 ※必要に応じて別ファイルで情報提供
6		端末キッティング作業
7		動作確認
8		本稼働
9		通常サポート ※サポート窓口までご連絡ください。

ご提出いただいたヒアリングシートを基に
弊社技術者が初期設定を代行します。



グループ/ユーザ登録
(ISGC管理画面)

フィルタリングルール設定
(ISGC管理画面)

利用するサイト、
アプリケーションの調査

設定情報の送付

※本サービスは100ライセンス以上を契約済み、かつ利用開始前のお客様が対象となります。

※本サービスは弊社技術者が電話・メールを通じて対応いたします。オンサイトによる対応は本サービスの対象外となります。

※MDM製品側の操作案内は含まれておりません。MDM製品の操作はお客様または販売店様でお願いいたします。

お客様の疑問を解消！充実のサポート窓口

✓ 一般的なコールセンターとは違い、エンジニアが直接サポートをさせていただきます。

サポートサービスの内容はこちらをご確認ください。https://alsifaq.dga.jp/faq_detail.html?id=5479

✓ 導入時や他社からのお乗換え時などもしっかりと技術サポートいたします！



FAQサイト <https://alsifaq.dga.jp/>

製品に関する**充実**した技術情報や最新情報、各種FAQなどをご提供しています。まずはこちらをご確認ください！
きっとお役に立ちます！

トラブルかな？と思ったら

- ・まずは充実のFAQをご参照ください！
- ・解決しない場合は、メールにてお問合せください！



24時間365日受付

✉ support@alsi.co.jp

※ご返答は平日営業時間内とさせていただきます



☎ 050-3183-0737

【受付時間】 10:00～12:00、13:00～17:00

※土日祝日・弊社指定休日を除く平日営業時間内



動作環境・利用料金

ISGC Agent アプリ 対応OS

Windows	Microsoft Windows 11 Home / Pro / Enterprise / Education ※各OSの日本語版のみ対応。
ChromeOS	Chrome OS ※OSバージョンは問いません
Android	Android 13.x , 14.x , 15.x

ISGC assist アプリ 対応OS

iOS	iOS 18.x , 26.x / iPadOS 18.x , 26.x
Android	Android 13.x , 14.x , 15.x

クライアントブラウザ環境

Webフィルタリング対象ブラウザ	【Windows OS】 Microsoft Edge(Chromium版)、Mozilla Firefox、Google Chrome 【iOS / iPadOS】 Safari on iOS iPhone / iPad、Google Chrome 【Android】 Google Chrome ※Windowsでは、対応ブラウザのサーバーOS上での動作はサポート対象外です
管理画面操作ブラウザ	Google Chrome、Microsoft Edge(Chromium版) ※Windowsのみが対象

InterSafe LogNavigator Ver. 2.0 対応OS

Windows	Microsoft Windows 11 Pro/Enterprise/Pro Education/Education/Pro for Workstations ※各OS日本語版64bitのみ対応
CPU	OSの動作要件を満たすこと ※ARM製やARMベースのCPUはご利用になれません。
メモリ	4GB以上(8GB以上推奨)
HDD	100GB以上の空き領域(ログを除く) ※SSD推奨
ブラウザ	Google Chrome 、 Microsoft Edge(Chromium版)

■ 注意事項

1. ISGC Agent 及び ISGC assistライセンスでは「Geoスコープ」が利用できません。

■ Webフィルタリング ライセンス

単位：円(税抜)

ライセンス数	Webフィルタリングサービス Proxy / assist Proxy	
	月額	年額
100～199	600	7,200
200～299	515	6,180
300～399	450	5,400
400～499	405	4,860

ライセンス数	Webフィルタリングサービス Agent / assist※2	
	月額	年額
5～	300	3,600

ライセンス数	Webフィルタリングサービス GIGAスクールライセンス	
	月額	年額
5～	オープン価格	オープン価格

GIGAスクール向け特別価格の詳細については、別途お問合せください。

■ オプション ライセンス

ライセンス数	ログ長期保管サービス※1	
	月額	年額
5～	100	1,200

ライセンス数	アクセス制限オプション 1契約あたり	
	月額	年額
—	20,000	240,000

ライセンス数	VPN構成オプション 1契約あたり	
	月額	年額
100～199	20,000	240,000
200～499	60,000	720,000
500～999	別途お見積り	別途お見積り

Microsoft365 ドメイン配信 サービス
オープン価格

帯域拡張 オプション
オープン価格

Webフィルタリング 安心導入支援サービス
オープン価格

- ・ご利用端末1台につき1ライセンスが必要です。
 - ・Proxy、assist Proxyの最低購入ライセンス数は100となります。500ユーザー以上は別途お見積りとなります。
 - ・Agent、assistの最低購入ライセンス数は5となります。
 - ・利用する端末のOSがWindows、iOS、Androidの場合には、端末数に応じたライセンス数が必要です。
 - ・利用する端末のOSがChromeの場合には、ご契約のGoogle Workspaceのアカウント数に応じたライセンス数が必要です。
- ※1：ログの保管期間を標準の100日間から365日に延長するサービスです。
- ※2：2023/5/15から提供開始するライセンスです。

契約ライセンス	Proxy	assist Proxy	assist (iOS版)	assist (Android版)	Agent Windows	Agent Chrome
グループ管理	○	○	○	○	○	○
HTTPSデコード機能	○	○	○	○	○	○
スケジュール設定	○	○	○	○	○	○
書き込み規制	○	○	○	○	○	○
検索キーワード規制	○	○	○	○	○	○
書き込みキーワード規制	○	○	○	○	○	○
ヘッダ編集機能	○	○	○	○	○	—
規制解除申請	○	○	○	○	○	○
Geoスコープ機能	○	○	—	—	—	—
フィルタリングキャンセラ	—	○	○	○	○	○
Entra ID連携	—	—	○	—	○	—
各種オプション	○	○	△	△	△	△

○ : 利用できます △ : 利用できないオプションがあります — : 利用できません

※GIGAスクールライセンスは、Assist(iOS版)、Agent Windows/Chromeを参照

ISGCが選ばれる理由

▶▶ 導入前フォロー(導入支援)



① サービス提供

② 実績

無償 > ^{A社製品} **有償** **400件以上** > ^{A社製品} **非公開**

専任の技術者がヒアリングと初期設定を無償で代行。本稼働まで手厚くサポートします。

▶▶ URLデータベース精度



カテゴリ数

150 > ^{A社製品} **115**

データベース登録件数 (2026年4月30日現在)

106億以上 > **非公開**

▶▶ 実績



携帯キャリアでの採用数

docomo > ^{A社製品} **一部のサービスのみ提供**
= SoftBank **au**

市場シェア・評価



✓ 利用アプリ・Webサービス等の除外設定について

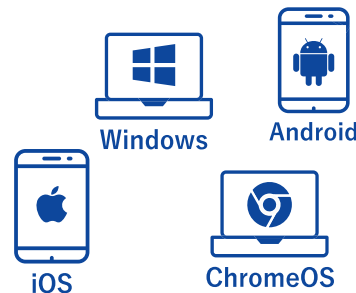
- ▶ 通信量の多いアプリやWebサービス等をフィルタリング除外する事で、高パフォーマンスでの動作が可能となり、大規模環境でも安定したインターネット利用を実現します。

代表的な除外通信 ※お客様環境により除外する通信は異なります。

- ✓ Apple/Microsoft365/Google Workspace関連通信
- ✓ 学習コンテンツ系通信
- ✓ Web会議/音声通話系通信
- ✓ MDM関連通信 ※iOSのみ



除外設定に関する問い合わせも**“サポート対象”**です。



✓ Microsoft 365ドメイン配信サービスオプション(有償)

- ▶ 不定期に更新されるMicrosoft 365関連URLの調査はとても手間がかかります。



**お客様にALSIが関連URLを調査し、
毎月、最新のURLリストをご提供します！**

※本オプションのみ購入はできません。ISGCライセンスを購入したお客様のみご提供可能です。



**お客様はALSIから届く最新リストをISGCに
反映させるだけでOK！**

✓ スケジュール機能

某B社製DNSフィルタリング製品はスケジュール機能がありませんが、ISGCではスケジュール機能が標準で搭載されています。

テレワークが増えている中で、管理者の目の届かない場所で業務を行う際、**時間帯によってフィルタリングルールを変更することで労務管理の支援**にご活用いただけます。例えば、業務時間内はフィルタリングルールを厳しく設定することで私的利用を抑制できます。また業務時間外は一切インターネットを利用させない設定にすることで残業を抑制できます。



✓ 特定YouTube動画制御機能

某B社製DNSフィルタリング製品ではYouTube動画自体の許可/規制といった制御は可能ですが、特定のYouTube動画のみ許可するといった運用は不可能です。

ISGCでは、特定のYouTube動画のみ閲覧させるといった運用が可能です。自社のチャンネルのみ社員に見せたいというご要望もお聞きます。ただし、YouTubeは趣味や娯楽に繋がる物も多く、全部の動画の許可はオススメできません。

※**特定のYouTube動画のみ閲覧できる事**が必要です。

YouTube



✓ グループ管理、グループ管理者機能

某B社製DNSフィルタリング製品はグループ管理の機能がなく、単一のポリシー設定のみとなります。ISGCではグループ管理ができ、**部署や役職ごとにフィルタリングルールを変更する**といった運用が可能です。一般社員は厳しめのルールに設定し、役職者は一般社員に比べて緩めのルールを設定するといった運用が多いです。その他、ISGCではグループ管理者権限も例外URL設定のみ可能な権限など、運用により様々な設定が可能です。

✓ Google検索ゲームの規制

Google検索にて、「マインスイーパ」や「ソリティア」等を検索した際に、ページ上で遊べるゲームに関して、某B社製DNSフィルタリング製品は規制ができませんが、ISGCでは**規制が可能**ですので、業務外利用の抑制に繋がります。

✓ 管理画面 日本語表記

某B社製DNSフィルタリング製品は管理画面が英語ですが、**ISGCの管理画面は日本語**です。

✓ ISGC切替による改善の事例(学校事例)

某教委にてiPadとDNSフィルタリングを導入したところ、「夜中にYouTubeを閲覧している」「夜はインターネット利用を制限したい」など**保護者からクレームがあり、「特定動画のみの閲覧、スケジュール設定」の機能を有しているISGC導入を検討されています**。DNSではかゆいところに手が届かないため、すり抜けが発生することがあります。そのため、時間帯別に柔軟にアクセス制限をかけることができるISGCへの切り替えをするユーザが増えております。

✓ HTTPSデコード機能

某C社製DNSフィルタリング製品はドメインレベルでカテゴリ判定をおこなう為、HTTPSデコード機能がなくWebページ単位での柔軟な閲覧制御ができません。

ISGCではHTTPSデコード機能が標準で搭載されており、**Webページ単位で細かくカテゴリ判定**をおこなうことで、適切なフィルタリングをすることが可能です。

✓ 特定URLサイトの制御機能

某C社製DNSフィルタリング製品はドメインレベルでカテゴリ判定及び制御をおこなう仕組みの為、URL単位で細かく制御することができません。例えば、YouTube動画自体の許可/規制といった制御は可能ですが、特定のYouTube動画のみ許可するといった運用は不可能です。

ISGCでは、URLフィルタリング方式を採用しており、**URL単位で柔軟に制御が可能**です。上記の例においても、特定のYouTube動画のみ閲覧させる運用が可能です。お客様からビジネスに関連したチャンネルだけ閲覧可能にしたいというような要望をお聞きます。動画によっては仕事に有益な情報が得られる動画もあり、仕事の効率低下に繋がる可能性もある為、**特定動画のみを閲覧できるようにすることが必要**です。

✓ カテゴリ数

某C社製DNSフィルタリング製品はカテゴリ数:52項目に対し、ISGCでは**カテゴリ数：150項目**と約3倍弱のカテゴリをご用意しております。アクセスするURLを正しくカテゴリ判定し、情報漏洩リスクのあるサイトを適切にフィルタリングすることが可能です。

✓ 規制画面のカスタマイズ

某C社製DNSフィルタリング製品は規制された際に表示する画面が、フィルタリング製品によって規制されたのか、ネットワークトラブルによってインターネット接続不可となったのか、利用者がわかりづらい仕様となっています。

ISGCでは、規制画面をカスタマイズすることができ、**画像の挿入や表示メッセージの編集をおこなうことが可能**です。お客様から会社のロゴを挿入したいであったり、表示メッセージを社員に向けたメッセージに変えたい等の要望をお聞きすることがあります。利用者にとって安心・安全に利用いただくためには**視覚的にわかりやすい規制画面であることが必要**です。

✓ ログ機能

某C社製DNSフィルタリング製品は、利用者がアクセスしたサイトのドメイン情報のみログでわかる仕様となっています。

ISGCでは、**パスを含めたURL情報がログに出力**される為、利用者がどのWebページにアクセスしたのか明確にわかるようになっております。万が一、ウイルス感染等の問題発生時に、その端末でどこにアクセスしていたのか詳細に確認でき、注意喚起やWebページ規制等の初動対応が可能です。

情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)



IS 806598 / ISO27001

当社は、デジタルソリューション及びセキュリティソリューションの事業における業務範囲に関して、本社、白金台オフィス、横浜オフィスのプロダクト&ソリューション事業部、白金台オフィスのインタープレイ事業推進グループ、古川事業所のITプラットフォーム2課において情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格である ISO/IEC 27001:2022を取得しております。

ISMSクラウドセキュリティ



IS 806598 / CLOUD 806606

当社の提供する次世代Webフィルタリング「InterSafe GatewayConnection」の提供について、当社白金台オフィス及び横浜オフィスでは、ISMSクラウドセキュリティの国際規格であるISO/IEC 27017:2015を取得しております。

プライバシーマーク



当社は、個人情報の適切な取り扱いを行う事業者に付与される「プライバシーマーク」の認証を、一般財団法人日本データ通信協会 (JIPDEC) より取得しております。

[>>> 個人情報保護方針](#)

導入事例

導入実績143万台※

業種業態、企業規模問わず、幅広くご利用いただいています

豊島区教育委員会

安全なオンライン学習環境を実現



12,200台

Chrome

調布市教育委員会

iPadとChromebookを活用した
安全な持ち帰り学習を実現



15,200台

iPad
Chrome

飯能市教育委員会

埼玉県内最速でGIGAスクール構想開始



5,550台

iPad

千曲市教育委員会

アクセスログの分析にかかる時間が1/3に



4,200台

Chrome

神奈川県
某教育委員会
116,000台

近畿圏
某高校
115,000台

東京都
某教育委員会
55,000台

広島県
某教育委員会
39,000台

大阪府
某教育委員会
24,000台

山形県
某教育委員会
18,000台

某損害保険会社
20,000台

某損害保険会社
13,800台

某総合設備会社
5,000台

某化学メーカー
4,000台

某関西鉄道会社
2,500台

某建設会社
1,800台

※2025年5月15日時点



鉄道工事の情報管理を支えるセキュアな環境を、 InterSafe GatewayConnectionで実現

導入の背景

施工管理向けにタブレット（iPad）を導入するにあたり、
同社が定める厳しいセキュリティ要件を満たす必要があった。

なぜISGC？

- マルウェア対策やカテゴリ指定によるWebフィルタリング、という要件を満たしていた
- 既にALSI製品の実績と信頼があった
- ALSIによる導入・設定・原因切り分けまでの手厚いサポートが期待できた

導入効果

- セキュアな環境でSaaSを利用でき、**安心してデジタル化を推進できる**基盤が整備
→ 社内の厳しいセキュリティ基準を満たしつつ、複数のクラウドサービスを安全に
利用できるようになった
- ISGCでセキュリティを担保し、工事情報の一元管理と共有を実現。
業務効率が大幅に向上
→ 紙の図面・書類を探す手間やリスクが解消。必要な情報にすぐアクセス可能



建設工事部 土木工事課
担当課長 佐々木 敦司 氏 / 小林 史 氏



アクセスログの分析にかかる時間が1/3に 子どもたちが安心して学習端末を利用できる環境を実現

導入の背景

- ・PC教室で利用していたフィルタリング製品のポリシー設定・ユーザー管理が煩雑。
→子どもたちや先生方が安心して使えるか、運用管理が容易か、コストが適正かなど、総合的な観点から複数のフィルタリングサービスの比較・検討を行い、ISGCを導入
- ・1日あたり80万件を超えるログがあり、報告資料の作成に大きな負担がかかっていた。
→ISGCのアクセスログをもっと簡単に分析できるようにしたい。

導入効果

- アクセスログの分析時間が1/3になった。**
- 特定の情報を短期間で容易に抽出し、**効率的に分析可能**
- グラフィカルな画面で操作も**わかりやすい**。
→職員の異動等があっても**業務に遅延なく管理ができる**。



千曲市教育委員会
教育総務課 学校教育係
主査（導入当時）高松まつみ氏／主査 和田貴裕氏



学習アプリの活用を妨げずに安心・安全を実現 使い勝手の良さとスピーディな対応が乗り換えの決め手

導入の背景

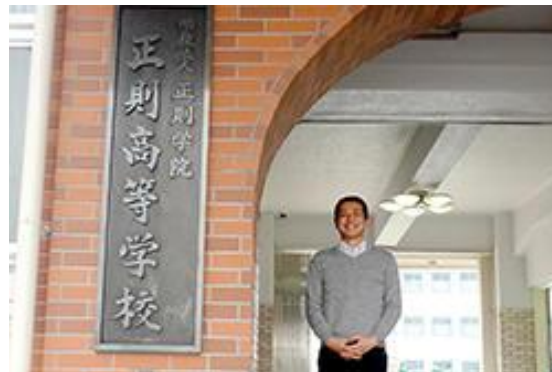
導入したWebフィルタリングアプリに不都合が発生
→利便性を損なわずに安心安全なWeb環境を実現できる製品を検討

なぜISGC?

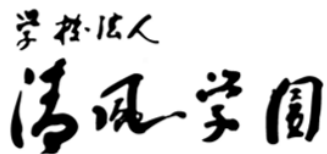
- 遅延やエラーが少ない
- 製品の認知度が高く、他校での評判が良い
- 担当の方の知識が豊富で、疑問点がすぐに解決できる

導入効果

- 既存製品で発生した**遅延やエラーがないこと**
- Safariが使えるので、Webアプリの利用に不便を感じることもなく、**フィルタリングの存在を意識せずに済むこと**
- しっかり守られているという**安心感を得られること**
- トラブルが発生せず、**管理者の負担が軽減されていること**



正則高等学校
正則高等学校 教諭 樺澤 崇 氏



1人1台のChromebook環境の実現に Webフィルタリングは必須 実績・柔軟性・サポート面を評価し採用

なぜISGC?

- いつでもどこでもフィルタリングが適用できること
- Chromebookで問題なく運用できること
- 導入・運用費用がリーズナブルであること

導入効果

- 教育で利用するのにふさわしいインターネット環境の実現
- 生徒、保護者の双方に制御された端末であると理解してもらえた
→YouTubeの閲覧など、「抑止されている」と認識することができる



学校法人 清風学園 清風中学校・高等学校
ICT室責任者 根岸 太郎氏

郡山市
教育委員会

学習用端末にInterSafe GatewayConnectionを採用 持ち帰り学習を視野に、安心して インターネットを利用できる環境が実現

導入の背景

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させるとともに、市の教育方針としてかかっている3つの改革を実現するうえで学習用端末は不可欠であった。

児童生徒がインターネットを利用するにはフィルタリングの仕組みは必須であった。

なぜISGC？

- 従来利用していたオンプレミス型Webフィルタリング「InterSafe WebFilter」の実績と、サポート力の高さによる信頼感・安心感があった。
- 持ち帰り学習を想定して、時間や場所を問わないクラウド型のサービスを選択。管理者にとっての使い勝手の良さや導入時のデバイス管理も容易だった

導入効果

- コロナ禍におけるリモート授業や、不登校の児童生徒へのオンライン学習に端末を活用するうえで、フィルタリングの存在があることでツールの利用を制限することなく安心安全に活用できるようになった。
- 入院中の児童とZoomをつないでリアルタイムで卒業証書の授与を行うなど学習端末を様々な場面で活用できるようになった。



郡山市教育委員会
郡山市教育委員会 教育研修センター
所長 難波 和生 氏（左から3番目）
指導主事 園部 毅 氏（右から3番目）
株式会社エフコム 営業本部 文教営業部 リーダー
伊藤 裕之 氏（左から1番目）



生徒が1人1台利用する学習用Chromebookを、 家庭や校外で安心して使える環境を実現

導入の背景

生徒の総合的な情報リテラシー向上のため、
ひとり1台の学習用PCを持たせることを決定
→e-ポートフォリオ、Web出願の増加など

なぜChromebook？

- 持ち歩きやすい：軽い、耐久性高、保証や保守の充実
- 導入コスト安：安価な端末料金、家庭の負担軽減
- 管理しやすい：起動が速い、アップデート速い
- 高セキュリティ：ブラウザOSのため安全性が高い

なぜISGC？

- 学習用端末にWebフィルタリングは必須
→学校外で生徒がPCを使う際に安全であること、
保護者に不安を抱かせないことを重視
- 唯一のChromebook正式対応フィルタリング
- 共有端末でALSI「InterSafe WebFilter」を導入済



右：学校法人東洋英和女学院 学校法人東洋英和女学院
中学部 高等部 数学科／情報科 教諭 井上 高志 氏
「迅速なレスポンスなど、両社の対応にはとても満足して
いますので、今後もさまざまな場面でご支援いただければ
と思います。」

左：三谷商事株式会社 情報システム事業部
文教営業部 東京文教課 本堂 昌孝 氏
「ALSIの支援を受けつつキッティングを進めたのですが、
問い合わせなどについては的確かつスピーディな対応をい
ただき、スムーズな進行につながりました。」

市進教育グループ

200拠点のWebフィルタリングを一括管理 ホワイトリストの管理にかかる手間を大幅に削減

導入の背景

学習塾の拠点増加に伴い、講師・事務担当者・生徒用の端末が増加。
従来利用していた手作業によるホワイトリスト方式Webフィルタリングの管理が煩雑化。

課題

- ホワイトリストの管理を効率化したい
- ネットワークを一括して管理したい
→「InterSafe GatewayConnection」と網屋のクラウドVPNサービス「Verona」の併用を決定

なぜISGC？

- Webフィルタリングを簡単に一括管理できる
全拠点のWebフィルタリングをクラウドで一括管理
- 導入が容易
拠点にVeronaのルーターを設置するだけで、端末に自動的にWebフィルタリングが適用される
- 優れたコストパフォーマンス
検討時に比較したサービスの約半分のコストで、必要な機能がすべて揃っていた。
月額料金の設定があったことも大きなポイント。



株式会社市進ホールディングス
情報管理部 次長 今林 豊 氏
「サービスの導入自体はスピーディでした。
設定なども特に問題なく、わからなかった部分は
電話一本ですぐに対応・解決していただきました」

情報管理部 IT戦略推進室 総括 佐藤 功氏
「ログ検索ができるようになったことで、拠点から
接続できないという報告があったサイトをすぐに
見つけ出すことが可能になりました。」



IT と応えるチカラで、
カスタマースマイルを
拡げていきます。